

参 考 資 料

学びやすい学校の環境づくりワークショップ (総合計画キャラバン) 意見概要

開催回	対象者	ページ数
1 回目	P T A	1 ～ 8
2 回目	学校関係者（校長）	9 ～ 1 4
3 回目	保護者（昼間参加しにくい方）	1 5 ～ 2 2
4 回目	一般市民（平日夜開催）	2 3 ～ 3 6
5 回目	一般市民（休日昼開催）	3 7 ～ 4 6
6 回目(1)	中学生	4 7 ～ 6 0
6 回目(2)	中学生引率先生	6 1 ～ 6 6

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第1回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 5 月 28 日(水) 午後 1 時から 3 時、尼崎市市政情報センター

2. 参加者

市立小学校・中学校 PTA 関係者 40名(内訳:小学校26、中学校14)
(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1～3

グループ内で意見交換した際、各参加者がメモに書いた意見を分類、集約しました。

3. 意見交換項目と意見の分類

問1 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか。

	子どもにとって	保護者にとって
空調	・集中力 UP・学力向上 ・体調管理(熱中症等) など	・健康面での心配が減る ・弁当が傷みにくい など
中学校給食	・栄養バランス ・好き嫌いが減らせる など	・保護者の負担軽減 ・不要なお金を持たせずに済む など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？

	分類
どちらが先か	40 名中、空調が先(32 名)、給食が先(1 名)、同時(0 名)、どちらとも言えない等(7 名)
その理由は	【空調】 (1)集中力 UP・学力向上、(2)体調管理(熱中症・アレルギー等)、(3)子どもの快適さ、 (4)弁当が傷みにくい、(5)学校間格差の解消、(6)その他 【給食】 (1)食育・栄養バランス、(2)負担軽減、(3)愛情、(4)同じもの・仲間意識、(5)弁当事業 (6)その他 【その他】

問3 子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められると思いますか？

	分類
ソフト面	(1)学力 UP、(2)授業、(3)放課後学習、(4)部活動、(5)受験・進路指導、(6)不登校児サポート(7)マナー・ルール、など
ハード面	(1)老朽化対策、(2)耐震工事、(3)空調整備、(4)給食整備、(5)運動場、(6)トイレ など

(別紙1～3へ続く)

1. 空調整備・中学校給食に関する各グループの意見(参加者全員の意見共有前)

【問1】 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。 (こういう「困った」ことが解消できるという考えも含めて)				
	子どもにとって	数	保護者にとって	数
空調	① 集中力アップ・学力向上	35	① 熱中症・あせもなど健康面での心配が減る	20
	② 熱中症対策(体調管理)	11	② 弁当が傷みにくい	4
	③ 子どもが快適に過ごせる	7	③ 参観日快適	4
	④ 学校へ行きたくなる(夏休み等も)	4	④ 勉強に集中してくれると感じる	3
	⑤ 冷え性・冷えすぎへの懸念	3	⑤ 不公平感が無くなる	2
	⑥ 夏場の風紀・服装の身だしなみ	1	⑥ 扇風機だけでも設置してほしい	1
	⑦ 授業や休み時間の過ごし方が変わる	1	⑦ 服装を気をつけなくて良い	1
	⑧ 窓を開けられず逆に暑い	1	⑧ 持たせるお茶の量が減って良い	1
	⑨ 窓を開けないことでプリントが飛ばなくなり集中	1		
	⑩ 窓から雑音が無くなる	1		
	⑪ 涼しくなることで弁当、食事の衛生	1		
	⑫ 学校は快適なよいイメージになる	1		
	⑬ 電気代がかかる	1		
	⑭ 先生指導力を良くすることが良い	1		
	⑮ 体力が弱くなるのでは	1		
	⑯ 暖房機能は不要(乾燥による風邪)	1		
	⑰ 異常気象など環境変化は明らか	1		
	⑱ 空調を考えるこの会でエアコンを効かせ過ぎ	1		
中学校給食	① 栄養バランスの取れた食事が採れる	25	① 保護者の負担が軽減される	25
	② 同じものを食べる安心感(仲間意識・同じ話題)	6	② お弁当が傷む心配が無い	10
	③ 好き嫌いを減らせる	6	③ 栄養面で安心	5
	④ 量が心配(少ない・加減が難しい)	5	④ 不要なお金を持たせなくて済む	3
	⑤ 子どもの荷物が減る	4	⑤ メニューで悩まなくて済む	1
	⑥ 暖かいものが食べられる	4	⑥ 健全な学校生活	1
	⑦ 食中毒の心配が減る	2	⑦ 給食は良いが弁当(事業?)は良くない(量の問題)	1
	⑧ 親子の絆が深まる	2	⑧ 中学校3年間で子ども為にできることは弁当づくり	1
	⑨ 親の愛情が減る	1	⑨ 栄養は朝夕食で補えばよい、共働き支援は疑問	1
	⑩ 忙しい時も必ず食べられる	1		
	⑪ これこそ民間に託すべき	1		

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食に関する参加者の意見 (参加者全員の意見共有後)

【問2】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？
------	-------------------------------------

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
「空調が先」と答えた人の意見 32人/40人	空調: 集中力up 学力向上	まず、勉強に集中できるように冷房が必要。先生も気の毒。 過酷な学習の場をしている現状が不安です。体が弱くなるという意見があったが、温度設定を高めれば済む話。 学校の上の階になると、40℃近くになって相当な体力消耗になる。 そんな状況で、学力向上はできない。 騒音も減る。下敷きパタパタも無くなり、先生も落ち着いて指導できる。 学習環境を整えることが優先。 学習面の影響をなくように(集中力を上げ全国学力テストの差を縮めることが一番先)(家庭より学校にいる時間のほうが長いからだ) 学力向上につながる。子どもたちの学びの姿勢も変わる。 学力向上のためには必要。空調により食環境も変わる 学力向上を考える上で、下敷きパタパタでは勉強どころではない。 算数の先生がクーラーのある視聴覚室に移動して授業をしてくださり、子どもたちも勉強しやすくて嬉しかったと言っている。 授業に集中して勉強にはげむため。 授業に集中でき、市立小・中全体の学力向上につながる。 授業に集中でき、熱中症の対策になるから。(最初は朝が楽、金銭面から給食を先と思っていたが、皆さんの話を聞くと空調が先) 授業に集中できるように。(高校入試で学力をつけねばならない時期)(温暖化で昔の暑さとは違う)(食生活も大事だと思うが) 集中力、勉強力が低下している。熱中症の心配もある。 集中力の低下による学習状況の問題。 暑い時期の教室での勉強は辛い。尼崎市の学力向上のためにも。 勉強できる環境を整備し、集中できるようにするため。	17
		アトピー性皮膚炎を患っている子の夏場の苦痛を特に考えてほしい 子どもたちの健康のため、心地よい環境を作ってあげたい。 子どもたちの健康問題が深刻だから。 集中力UPにつながり、体調管理がしやすいから。 体調不良を防ぐため。(一食欠けるか、体調不良になるか、どちらが問題かと言えば後者) 熱中症で具合が悪くなったのに、暑い部屋で待っていた。 熱中症の心配もなくなる。 年々暑くなり、家庭ではクーラーのある家がほとんどで、そこで育った子どもの体温調節能力は低い。熱中症は30℃でもなりうる。 猛暑時の体調管理が難しい。	9
		お弁当が傷まないように予防するシートや保冷剤を入れて持たせている空調設備があれば、少しは心配も軽減される。 お弁当も傷みにくくなるから。 お弁当も腐りにくくなる。一石二鳥。 お弁当を持たせても傷まなくすむので安心できる 食品の管理についても不安あり。 冷房が入れば、お弁当の傷みの心配が少しへらすことができる。	6
		あるところとないところの差があるのはどうかと。 市内における学校間格差の解消を。給食を求める声は個人差が大きい ため、まず全員対象に効果のある空調を。 地域によって不公平があるのはおかしい。	3
		今回は必要なときに良い環境を提供できるであろう空調整備を優先させてほしいと思う。 子どもたちが快適に過ごせて少しでも学力があがればよいと思う。	2

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
(続き)	空調: その他意見	(中高一貫校ならば給食は無縁との前提で、空調に関心がある) 地球温暖化を考えると全小学校への空調設置は本当に良いことなのか。 冷却タオルを首に巻く、顔を洗うなどの対応も、と思うがもう少し考える必要がある。 このワークショップがクーラーが効きすぎた部屋で行っていること自体、子どもたちの環境や気持ちを理解しようとしているとは思えない。 異常気象、騒音問題で、窓をあけてもらえない。 空調はクラスや階ごとに調整できるものがよい。 空調を別に設置するのではなく、耐震化工事とあわせてほしいが合理的だ。 空調整備にも利点・欠点がある。とても暑い日・寒い日は必要と思うが、(今日のように)かけなくてもいいのに、効かせすぎているのはおかしい。 空調整備までの間の熱中症対策をもっと便宜を図ってほしい。 最優先で空調設置を考えてほしい。 PTA会費を10円でも上げて保護者も寄付する姿勢を見せる方法もあるので子どもに現金を持たせると、食べずに別のものを買うことに使われる。 子どもの温度管理を行い高低が無いようにする必要がある 取り付けられても、温度管理、使用状況が学校で差がでるのは小学校全クラスに導入できれば良いが、無理ならば半数教室に入れ、ローテーションしては。 食べることは各家庭で努力できるが、環境面は親の努力ではできない。設備は市にお願いするしか手立てが無い。	13
	給食: 愛情	お弁当にこめた親の愛情も感じられるなど、弁当にもメリットがあると考え直した。 お弁当には愛情があるという点で、弁当も捨てがたい。 何より親子のコミュニケーションと愛情こもった弁当はお金で買えないから。 思春期の一番大事な時期に子育てに手を抜きたくない。 給食も早く実施してほしいが、妻はいろいろ言いながらも頑張って、楽しんで作っている。大変だがそれは子どもは見てくれていると思う。男も手伝わないと。 弁当づくりは親の負担も大きい、思春期の子どものつながりとして必要。 給食費は弁当づくりよりも高額になる。 弁当のよさもある。(直接触れ合う時期を過ぎた子どもに伝えてやれる努力の部分)(アレルギーを持つ親からは給食から開放される、との声もある) もっと利用されやすいシステムと広報をすべき。(数の力で改善される点も多い)	6
	給食: 弁当事業	給食は後回しで、当面弁当事業でいい。ただしネット注文で当日朝に注文、1ヶ月まとめて注文できるなど利便性を高めて欲しい。 現実にあっていない。 対象や目的、内容、利用方法をもっと改善されるべきだと思う。	4
	給食:負担軽減	中学校給食は、保護者負担が減るメリットがある	1
	給食: 同じもの・仲間意識	中学校給食も賛成。同じものを食べる効果、時間の共有。弁当事業は一部の子に限られるので、どうかと思う。	1
	給食: その他	学校近くの弁当屋と契約して当日受注・配達できるようにしては。 既存の民間事業者(弁当屋)等にさせられないのか(予算も要らないだろう) 月に何度かお弁当dayをつくるのもあり。 食育やアレルギー対策など給食化は時間を掛けて考える点も多い 親子の絆を考え、週1、月1だけでも手作り弁当日があってもいいのでは。 中学校給食は、ゆくゆくは取り入れてほしいが、親の負担が少なくなる、荷物が減るなど身勝手な利便性による意見が目立つと思う。 昼に補えないなら朝夕で家庭の食生活を見直すなど余地はある。 資料には仕事を持つ人への支援とあったが、仕事を持つ人だけが偉いわけではない。 中学校給食は、栄養バランスも良いが、お弁当でも良いと思う。 中学校給食は、空調完了後に財政状況を見ながら進めるべき。 また、方式は弁当方式で進めて欲しい。 中学校給食は、食べる量はもとより、クラブ活動の有無により環境が異なるので、弁当プラス何か補助できる環境を作るほうが良いのでは。 中学校給食はまだ先でもよいのではないかな。 中学校給食は各家庭に偏りがあり、統一化するには事前準備が必要。 中学校給食は重要性をあまり感じない。 中学校給食は便利だが、皆に必要という訳ではない。個人の選択の余地があり急務では無い。 中学校給食は保護者としては実現してほしいが、子どもは反対しているようだ。	18

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	
(続き)		中学校給食は保護者にはいいことづくめだが、こどもの意見も聞きたい。 中学校弁当は必要ない。衛生面やコスト面を考えると問題が多い。 昼食・昼休みの時間が短い 弁当給食や学食(食堂)等の運用はできないか	
合計			80

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
「給食が先」と答えた人 1人/ 40人	給食: 食育・営業バランス	バランスのよい食事も摂れる。	1
	給食: 負担軽減	共働きの多い家庭への負担がなくなる。	1
	給食: その他	空調は、一斉にできないのであれば意味が無いので、中学校給食の実施を強く希望する。	1
合計			3

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
その他 ↑ 「どちらともいえない」 「記載無し」など 7人/ 40人	空調: 集中力up・学力向上	空調設備を設置すると、勉強に集中できると思う。 設置校。風の強い日など窓を開けていられないので、空調があれば授業にも集中できる。	2
	空調: その他	学校が涼しいと外での活動をしなくなり、体力がつかない。 暑い外から冷えた校内に入ると体がだるくなり、風邪を引きやすくなる。 節電のために高めの温度設定で逆に暑いらしい。校舎や設備も古く効きが悪い。	2
	給食: 愛情	中学3年間、子どものために親がしてあげられることは少なくなってくるので、毎日の弁当づくりは大切。量の問題(おかずが少ない)もある。 だから中学校弁当事業は必要ない。 反抗期でも弁当を食べて作っていると親子関係を確認できる。反抗しても素直に完食していれば安心するし、残していれば心配できるし、声もかけやすい。	2
	給食: 負担軽減	朝のお弁当づくりの負担軽減。	1
	給食: 同じもの・仲間意識	クラスで同じもの、温かい物が食べられるので楽しいかも。	1
	給食: その他	給食が嫌いな子もいる(とても辛いらしい)、学校へ行くテンションが下がる。 給食の配膳などに先生の手間をかけるのであれば、学級指導、学習指導に力を入れて欲しい。 中学校給食は、現保護者は対象外なので、話し合ってもあまり希望が無い。 昼休み時間を弁当・給食だけに取られると息抜きする時間が無くなる。	4
	その他	全国学力テストのために勉強を進めていては本来備わらなくてはならない「生きる力」は育たない。礼儀などの徳育が必要。	1
合計			13

総意見数計	96
-------	----

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (1)ソフト面

【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
------	--

①小学生保護者

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
小学校 保護者	先生の質の向上	若い先生のコミュニケーション力が少し低いように思う。 指導教員の方を増やして頂きたい 若い先生の指導力UP 親と先生がもっと交われる、何でも相談できるような環境作り 先生が親の顔色を見すぎ。若い先生のやる気があって良いと思う。	4
		楽しく、分かりやすい授業 語学力がないと言われている日本、もう少し幼い年齢から時間をかけて欲しい	2
		マナーの向上を授業の1つに入れる 自転車などの交通ルールを授業の中に取り入れる。交通安全意識の充実を図る	2
		学校・PTA・地域交流 意見交換の場所 学校と地域社会との連携強化	2
	学力UP	(空白)	1
	部活動	クラブ活動での外周の指導はいかがなものか	1
	先生の人数・配置	図書室に図書の先生が居て欲しい	1
	教育環境充実	暑さ対策のノウハウなどを公表する	1
	クラスの人数	クラスの人数少なくして欲しい。35人以内	1
	図書室利用	全小学校に図書(館)司書さんを配置して欲しい	1
	児童ホーム	放課後、児童ホームに入れない子の子どもクラブの延長	1
	児童・生徒間交流	小学校においては、児童と生徒が遊べる環境があって欲しい	1
	災害対策	災害引渡し訓練を、もう少し現実にふまえて実施して欲しい	1
	情報開示	学校での子どもの様子、活動、情報開示の方法(HPなど)更新が少ない	1
	その他	人間性	1
小学生保護者からの意見数 計			21

②中学生保護者

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
中学生 保護者	先生の質の向上	教師によって子どもの気持ちが大きく変化する時代になっている 子どもが先生を友達のように思っている。 若い先生の指導力が無さすぎる(言葉遣い、態度)生徒を見下ろす、 先生自らイジメを促す発言をする。 先生のための講習会 先生の教育に対する情熱が欲しい 養護学校の先生の当たり外れをなくして欲しい	7
		クラブ活動の充実 外部クラブ顧問の採用 部活も増えて欲しい	4
		レベルアップができるように 高等学校の学区編成などによる自分で自らの人生を決めていける力を 受験時における的確指導がもっと必要	3
		授業 社会に関する関心を高めるような授業を(体験学習的な) 土曜日授業をして欲しい	2
		1クラスあたりの人数を、もう少し減らして欲しい。1人少ない理由で4 クラスが3クラスになった。教室がパンパン 少人数クラスや習熟度対応できるよう先生の人数を増やして欲しい 小学校高学年、中学校も30人学級にして欲しい	2
	中学校弁当	給食より弁当の思いが強い。親、家庭の応援が大事 中学校弁当をもっと保護者にアピールして欲しい	2
	放課後学習	放課後学習に行くと部活ができない	1

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
(続き)	先生の人数・配置	先生の数が増えて欲しい	1
	教育環境充実	快適に過ごせる為に、どんなことがあったら良いか子どもに問う	1
	図書室利用	図書室の利用が現状に合っていない、時間が合わない	1
	給食	子どもにとって給食は「欲しい」と思うのか	1
	児童・生徒間交流	いじめ問題、子どもが素直に話せる場所、人を置いてほしい	1
	その他	放課後チャレンジの講師の調整	1
中学生保護者からの意見数 計			27

③小・中学生保護者

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
小・中 保護者	先生の質の向上	モラルや指導力についての客観的なレベルアップ 教員の事務量軽減と子どもと向き合う時間の確保	3
	先生の人数・配置	ADHD(注意欠陥/多動性障害)対応のための加配教員の増 正規職員の配置	2
	不登校児のサポート	(空白)	1
	マナー・ルール	携帯電話の使い方ルール	1
	教育環境充実	(空白)	1
	クラスの人数	(空白)	1
	児童・生徒間交流	交流する事で上級生に対して、あこがれや将来の目標ができるかも	1
	災害対策	地震、津波対策として避難場所などはホームページなどでも増えている	1
小・中学生保護者からの意見数 計			11

意見数 総計	59
--------	----

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (2)ハード面

【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
------	--

①小学校保護者

学校別	分類	ハード面でどういう取組が求められるか？	集計
小学校 保護者	空調設備	エアコンがないので教室の空気がまわるよう扇風機を増やして欲しい 使いやすいエアコン導入 全ての学校につける	5
	トイレ	トイレをきれいにしたい トイレを明るくしたい	4
	施設利用・開放	学校施設の開放、使用しやすいシステムを作りたい 土日校庭で遊べる時間があればよい	2
	環境・エコ	グリーンカーテンなどの導入 緑化 難波小は建替え後に大きな木や仲良しの森が悪くなった	2
	老朽化対策	机が古い。子どもたちの机がグラグラなのが多い様な 廊下がギシギシ言うのをなんとかしたい	2
	耐震工事	各小学校の耐震工事を早急に進めたい	1
	音楽室	音楽室の楽器を増やしたい	1
	PTA室	職員室の近くが良い	1
	給食当番の服	給食当番の服を新しくしたい	1
	その他	校区内にのびのび遊べる公園が欲しい	1
小学校保護者からの意見数 計			20

②中学生保護者

学校別	分類	ハード面でどういう取組が求められるか？	集計
中学校 保護者	空調設備	ウォータークーラーの設置 耐震化工事しても空調整備がないのは疑問に思う。	3
	トイレ	トイレに洋式が無い。トイレの設備を充実、美しくしたい	2
	老朽化対策	老朽化でいたんだ校舎をまずは安全な状態に点検、補修をしたい	1
	運動場	運動場が悪く石がゴロゴロしていて危険	1
	コンピューター室	コンピューター室にパソコンを入れて欲しい	1
	制服	機能性に富んだ素材の制服にしたい、昔ながらの布地は暑い。	1
中学校保護者からの意見数 計			9

③小・中学生保護者

学校別	分類	ハード面でどういう取組が求められるか？	集計
小・中 保護者	空調設備	空調設備の導入	3
	施設利用・開放	学校施設を有効利用できるようにすべき 教室の有効利用	2
	給食設備	給食設備の導入	1
	トイレ	(空白)	1
	図書室	図書室・資料室の充実	1
	情報系の教材	情報系の教材	1
小・中学校保護者からの意見数 計			9

意見数 総計	38
--------	----

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第2回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 6 月 30 日(月) 午前 10 時から 12 時 尼崎市教育総合センター研修室

2. 参加者

市立小学校・中学校関係者 19名(内訳:小学校11、中学校8)
(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1～3

グループ内で意見交換した際、各参加者がメモに書いた意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか。

	空調	中学校給食
子どもにとって	・集中力 UP・学力向上 ・体調管理(熱中症等) ・落ち着き、心の安定 など	・栄養バランス ・同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども) など
保護者にとって	・健康面での心配が減る ・学校行事快適 など	・保護者の負担軽減 ・栄養面安心 など
教師にとって	・生徒が集中でき授業がしやすく ・生徒が落ち着き、生徒指導が減り、教材研究などの時間が確保できる。 ・夏休みの補習ができる など	・食育として取り組める ・生徒の昼食の心配が無くなる ・子どもの食の実態がわかり、体力向上にもつながる など
課題	・電気代等の経費(他予算へのしわ寄せ) ・子どもの体力低下 ・全館空調の効率の悪さ など	・給食費の未納問題 ・アレルギーへの対応 ・給食指導の負担増 など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？

	分類
どちらが先か	(1)空調が先、(2)給食が先、(3)同時、(4)双方不要、(5)その他
その理由は	【空調】 (1)集中力 UP・学力向上、(2)体調管理(熱中症・アレルギー等)、(3)子どもの快適さ 【中学校給食】 (1)愛情弁当も大切、(2)アレルギー対応の困難さ、(3)その他(給食費未納など)

問3 子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められると思いますか？

	分類
ソフト面	(1)先生の人数・配置(スクールカウンセラー含む) (2)学校・PTA・地域交流、など
ハード面	(1)情報系教材の導入、(2)老朽化対策、(3)空調整備、(6)トイレ、など

(別紙1～3へ続く)

1. 空調設備・中学校給食に関する各グループの意見(参加者全員の意見共有前)

【問1】 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(こういう「困った」ことが解消できるという考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	教師にとって	数	課題	数
空調	① 集中力アップ・学力向上	22	① 熱中症・あせもなど健康面での心配が減る	8	① 生徒が集中でき授業がやりやすくなる	9	① 電気代等の経費がかかる(他予算へのしわ寄せ懸念)	20
	② 熱中症対策(体調管理)	13	② 学校行事・参観日快適	3	② 生徒が落ち着き生徒指導が減って、教材研究などの時間が確保できる	6	② 子どもの体力の低下	4
	③ 子どもが快適に過ごせる	7	③ 弁当が傷みにくい	1	② 学力向上につながる	6	② 旧式的全館空調は効率が悪い	4
	④ 落ち着き・心の安定	6	④ 勉強に集中してくれると感じる	1	② 夏休みの補習ができる	6	④ 使用ルールの基準とその徹底	2
	⑤ 給食・弁当の食欲アップ	2			③ 熱中症対策	2	④ 使用期間が7～9月と短い	2
					③ 空調有無の学校間格差	2	⑤ 老朽化による機能低下・更新	1
					③ 教師の集中力維持	2	⑤ 校内を回っている時、扉が閉まっている教室が多くなり入りにくい。	1
					③ 学校からの騒音対策となる	2		
中学校給食	① 栄養バランスの取れた食事が摂れる	9	① 保護者の負担が軽減される	13	① 食育として取り組むことができる	2	① 給食費の未納問題	10
	② 同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども)	6	② 栄養面で安心	4	② 生徒の昼食の心配がなくなる	2	① アレルギーへの対応	10
	③ 親の弁当の方が良いという子どももいる	3			③ 教員も自分の給食を心配しなくてもよい	2	② 給食指導の負担増	9
	④ 好き嫌いを減らせる	2			④ 子どもの食の実態がわかり、体力向上にも役立つ	1	③ 子どものためにも弁当の方が望ましい	6
	⑤ 給食では温かい食事が摂れる	1			⑤ 生徒と同じものを一緒に食することで話題も広がるのではないかな	1	④ 昼休みの活動が制限される	5
	⑥ 人気が無くて子どもが飛びつくようなメニューの工夫が必要	2			⑥ 時間の余裕ができる	1	⑤ 食べる量など個人差が大きい	4
	【中学校弁当事業に対する課題(意見)】 (2件) ① 中学校弁当の事前予約が面倒 ② 営業バランスは良いが値段が高い ③ 弁当でも給食でも嫌いなものを残すと栄養バランスは崩れる(好きなおかずの時だけ申し込む) (1件) ④ 現金の紛失という生徒指導面での心配がある ⑤ 味が問題 ⑥ 市内企業に弁当(給食)を提供するプロジェクトを立ちあげてはどうか						⑥ 異物混入(いたずらなど)	3
							⑥ 手作り弁当による親子のコミュニケーションの希薄化	3
							⑦ 財政負担の増加	2
							⑧ 栄養教諭の増員が必要	1
							⑨ 教員の食べる質・量を自らの健康状態によって決められない	1
							⑩ 給食のある小学校の朝食が年々簡素になっているとの調査結果があり、中学校でも同様の傾向をたどるのではないかな。	1

中学校弁当の課題(意見)

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食に関する参加者の意見 (参加者全員の意見共有後)

【問2】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？
------	-------------------------------------

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
空調が先と 答えた人の 意見 19人/ 19人	空調: 集中力up・学力向上	学力向上において適正な学習環境を確保することが必要。「思考力」を生み出すのは学習場の適正化だと思う。校区再編も学力向上の大きな課題。 学区が拡大する。市外の中学生との競争が生じる。 学校の教室は学習する環境ではなくなっている。心の安定と落ち着いた学習環境が学力向上に必要。 学校の暑さを我慢させるのは難しい。子どもが落ち着いて学習し、給食もしっかり食べるのではないかな。 学習の質、量を上げるためにも設置は必要。 1～2時間学習できるスペースの確保として部分的な空調をお願いしたい。その後耐震完了後徐々に進めて欲しい。風通しの悪い学校、給食室も窓を開けて調理している。学力向上、落ち着いた環境のためにも必要。 学力向上や健康面において空調が必要。耐震工事を行っているのだから、その工事にエアコンを入れて欲しい。 気温が上昇する中での授業は修業、我慢の何ものでもない。学力向上において大きな問題。 教室環境は劣悪である。教職員は子どもの「生きる力」の育成や学力向上のために取り組んでいるがなかなか難しい。家ではほとんど空調設備がある生活をしている子どもがいて、学校で心の安定を図ることが難しい。夏休みをもう少し短くして、授業時数を増やしていくこともいいのでは。 空調を設置することで学習面、健全育成面になると考える。 子どもの健康管面と心の安定と授業を受ける態度や気持ちの向上のため。生徒指導が減少し教材研究などに時間をとることが出来る。 授業に集中できる環境作り。 昔と違って熱帯化している、ヒートアイランド現象が激しい。光熱費削減のためにも壁面緑化も導入してはどうか。 メリットは、子どもが落ち着いて学習ができ、学力アップにつながることである。心の安定にもつながる。一度、エアコンなしの教室に行って暑さを実感して欲しい。 エアコンなしの学校からありの学校に転校して、集中力や姿勢の違いに驚いた。 耐震化工事にかかっているところも早急に対応して欲しい。学習に集中できる環境を整えることにより学習態度、学力向上にもつながる。 空調があると学習への切り替えがスムーズになる。 落ち着いた環境で授業を受けることができ、学力向上につながる。校区拡大にともなって、学力向上につながって、よりよい進路指導にもつながる。	15
	空調: 体調管理 (熱中症・アレルギー等)	体調管理において大きな問題。	1
	空調: 子どもの快適さ	最近の子どもは、暑さや寒さに対して弱くなっている。学習の場である学校だけが快適とは言えない環境である。	1

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	集計
(続き)	空調: その他	エアコン導入に伴い教室を地域の学習センターとして開放できないか。	2
		最近の暑さは我慢というレベルではない、努力ではどうしようもないと考える。	
	給食: 愛情弁当も大切	我が子の弁当を作りたいという親も多い。	6
		給食について、弁当を作ることは保護者の負担が大きい、しかし子どもにとって保護者との唯一のコミュニケーションである家庭もある。	
		親と子の絆も捨てがたい。	
		中学校給食について、親子の絆にも役立っている。	
		中学校給食も栄養バランスを考えたら必要かも知れないけど、親の作る弁当の良さも大事だと思う。	
		中学校給食導入には課題が多い。お弁当がなくなる事が親子の絆がうすれていくような思いがある。	
	給食: アレルギー	アレルギー対応の課題も大きい。	3
		アレルギー対応は重大な問題。	
		給食については、アレルギー対応への指導は難しい。	
	給食: その他	学力向上の観点から考えると弁当でも給食でも影響はない。	7
		給食については、メリット・デメリットが考えられ、人間の努力で対応可能であると考ええる。	
		給食費の未納が増えたり、男子と女子で食べる量が違うので値段の方はどうなるのか。	
		自校調理は難しい。中学校弁当事業が給食の役目を果たすのでは。弁当は選択できるようにして、「未払いでも食べられる」を防ぐ工夫をしないと大変な事になる。	
		食の安全面について、給食を実施するにあたり不安感がゼロではない。	
生徒、保護者にとって「食」に対して必要な投資とは思わない。			
中学校給食については課題が多い。			
その他	お弁当に予算をあてるなら、その分で順番に空調を設置して欲しい。	2	
	給食も必要であると思うが、本市の実施には解決すべき課題も多い。		
空調が先と答えた人の意見数 計			37

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (1)ソフト面

【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
------	--

学校別	分類	ソフト面でどういう取組が求められるか？	集計
小学校関係者	先生の人数・配置	スクールカウンセラーの常駐を強く希望する。 子どもも教員もカウンセラーの方の力が大きく大変役立っていき、助かっている。	4
		各学年に担任以外の副担任制(学年担任のような活用)が欲しい。	
		教員の数を増やして欲しい。学校に対する課題や要望が増える一方である。教員の数が多ければ、もっといろいろ取り組めることも増えると思う。	
		勤務時間の適正化について取り組んでいるが、いろいろと教師の仕事が多く難しい。	
	学校・PTA・地域交流	学校と地域との連携について、形式だけでなく具体的な取り組み。	3
		学校美化に取り組むことは地域、保護者に大きな発信力を持つボランティアを学校の中に入れてもらえることが必要となってきた。オープンな学校を推進することは地域への大きな発信になる。	
	その他	地域、保護者と一緒に学び合う、教え合う。地域の人の協力、活躍の場所。	2
		各学校に図書館司書が必要と思う。 丹波市が導入しているICT支援員の導入が望まれる。授業は教師、準備・支援は支援員というようになればもっと教員のICT活用指導力の向上に期待できる。	
中学校関係者	先生の人数・配置	心の教育指導員の勤務日を週5日にして欲しい。スクールソーシャルワーカーの配置(最低週1日)。	2
		特別支援の介助員や図書館司書、事務職員などの人の配置。	
	先生の質の向上	管理職の事務軽減をより推進できるようなシステム作りをして欲しい。	1
	その他	学力向上クリエイトの大学生の数が少ないので募集して欲しい。	1
意見 総計			13

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策について (2)ハード面

【問3】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
------	--

学校別	分類	ハード面でどういう取組が求められるか？	集計
小学校関係者	情報系の教材	デジタル教科書、電子黒板などの導入。タブレット等の1人1台環境。実物投影機(クラス1台)	4
		デジタル教科書の導入(教師用)。教室の大型テレビに無線でつながるタブレット、PCが各教室に1台あればよい。	
		各学校によって黒板の違いを知った。磁石黒板の願いが多い。黒板は学びにとって重要。	
		タブレットや電子黒板等の機器の充実をして欲しい。児童のノートがそのままモニターに通して見せることができる機器など学校購入ではなく市として予算をつけていただきたい。	
	老朽化対策	子どもが意欲的に学習に取り組むためのタブレットPCがあれば、いろんな学習が広がる可能性がある。	2
		校舎整備の老朽化対策、特にトイレや雨漏りなど。整備の必要な場所が多い。学校予算では限度がある。	
	トイレ	廊下天井の穴や、壁が崩壊している部分の補修をして欲しい。	2
中学校関係者	耐震工事	トイレの天井や扉に穴が開いている。女子生徒の中にはトイレが怖いと言う子もいる。	1
	給食設備	トイレや教室もきれいで使いやすいものにして欲しい。	1
	施設利用・開放	耐震工事で校舎等を建替える場合、現場の意見を十分に反映する必要がある。使い勝手の悪いケースが多々ある。ガラス1枚何十万円もするものが学校に必要なか。学校としての機能を十分考えて建てて欲しい。	1
	その他	給食については、自校でやっているが労務管理的にみて早く民間委託にして欲しい。	1
	老朽化対策	学校を地域の学習センターに。	1
		津波被害が心配。巨大避難施設を新設して欲しい。	1
		校舎、体育館、武道場などの整備	4
		校舎の老朽化対策を早急に。	
中学校関係者	情報系の教材	耐震工事をしている以外の場所、古い窓ガラスで開けられない所や古い校舎の雨漏りを直して欲しい。学校内の予算では無理。	
		老朽化が激しい。全校を再度点検して欲しい。	
		各教室に電子黒板やテレビなどIT教育の推進に向けての機器の整備	
		黒板の可動式はありがたい。情報機器の活用。特別教室の大型テレビ。	
	空調整備	授業で使用するITの整備	4
		PC教室を地域に開放しようとするライセンス契約が学生だけで一般は使えない学社隔合にはつまらない壁がありすぎる。	
	施設利用・開放	空調機の不具合の解消。	2
中学校関係者	その他	校内にクーラーの設置をしてある部屋があれば、自由に読書や自主学習ができる。	1
		学校図書室と図書館、公民館の図書をオンラインで結び学校の図書室を地域の方に開放することはできないのか。	1
		プールの浄化装置のある学校が少ない。浄化装置設置のほうが経済的であるし、生活の安全面、健康面を安心ではないか。	3
意見 総計		集団で指導すべき学校だが、個に応じた指導が多いので小さめの部屋を多数用意した校舎を建設して欲しい。	
		統合した学校については財政面ばかりではなく学校の意見を取り入れて欲しい。	
			26

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第3回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 7 月 11 日(金) 午後 6 時 30 分から 8 時 30 分 尼崎市小田支所3階ホール

2. 参加者

小・中学校保護者 18名(内訳:小学校12、中学校4、小・中学校2)
(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1～3

グループ内で意見交換した際、各参加者がメモに書いた意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか。

	空調	中学校給食
子どもにとって	・集中力 UP・学力向上 ・体調管理(熱中症等)、アトピー対策 ・空調有無の学校間格差 など	・栄養バランスのとれた食事が摂れる ・同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども) ・適温での食事が摂れる など
保護者にとって	・健康面での心配が減る ・弁当が傷みにくい ・勉強に集中してくれると感じる など	・保護者の負担軽減 ・弁当が傷む心配が無くなる ・栄養面安心 など
課題	・子どもの体力低下 ・個々の温度調節 など	・アレルギーへの対応 ・集団食中毒 ・給食費の負担(高額)、給食費滞納 ・給食配膳時間の確保(昼休み短縮) など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？

	分類
どちらが先か	(1)空調が先、(2)給食が先、(3)同時、(4)双方不要、(5)その他
その理由は	【空調】 (1)集中力 UP・学力向上、(2)体調管理(熱中症・アレルギー等)、(3)学校間格差の解消 【中学校給食】 (1)食育・バランス食、(2)親の負担軽減、(3)その他(弁当は格差が生まれる)など

問3 子どもの生きる力や学力向上など、他の問題も含めたご意見は？

	分類
小学校	学力向上策への意見、教育環境充実、アレルギー対策への要望 など
中学校	学力向上への意見、部活動、受験・進路指導に関すること など

(別紙1～3へ続く)

1. 空調整備・中学校給食に関する各グループの意見 (参加者全員の意見共有前)

【問1】 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(こういう「困った」ことが解消できるという考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	課題	数
空調	① 集中力アップ・学力向上	12	① 熱中症・あせもなど健康面での心配が減る	5	① 子どもの体力の低下	3
	② 熱中症対策(体調管理)・アトピー対策	13	② 弁当が傷みにくい	3	① 個々の温度調節	2
	③ 空調有無の学校間格差	5	③ 勉強に集中してくれると感じる	3	② 換気不足	1
	④ 子どもが快適に過ごせる	3	④ 授業日数の補填ができる(夏休み)	1	【空調に対する意見・要望】 [すべて1件] ①扇風機だけでも欲しい ②空調は子どもの要望も強い ③学校だけ空調がないのは遅れている ④至れり尽くせりが良いとは思わない	
	⑤ 給食・弁当の食欲アップ	1	⑤ 参観日・懇談時快適	1		
	⑥ PM2.5(微小粒子状物質)対策	1	⑥ 耐震化と合わせた導入で効率的	1		
	⑦ 工場地域の騒音などの対策	1				
中学校給食	① 栄養バランスのとれた食事が摂れる	12	① 保護者の負担が軽減される	11	① アレルギーへの対応	5
	② 同じものを食べる安心感 (弁当を持参できない子どもも)	9	② お弁当が傷む心配が無くなる	5	② 集団食中毒	3
	③ 給食では温かい・冷たい食事が摂れる	7	③ 栄養面で安心	3	② 給食費の負担(高額)	3
	④ 子どもの荷物が減る	4	④ 家庭の事情で弁当・お金を持参できない子への対応が可能	2	② 給食費の未納問題(財政負担が増える)	3
	⑤ 好き嫌いを減らせる	3	⑤ 食の安心・安全(遺伝子組換え・放射能・添加物など)	2	② 給食配膳時間の確保 (昼休み・放課後が短くなる)	3
	⑥ 多い少ないの量が調整できる	3	⑥ 生活習慣病予備軍が減る	1	② 食材にどんなものを使っているのかわからない(トレサビリティ)	3
	⑦ 地産地消の食材が食べられる	2			③ 食べる量や好嫌いなど個人差が大きい	2
	⑧ 自分で食べたい弁当を作ってみようとの意欲がわく	2			④ おいしいメニューがある	1
	⑨ 食育・正しい食文化を学べる	1			④ 給食指導の負担増	1
	⑩ 食事のマナーを育てられる	1			④ 子どもの数が減る中で設備が無駄に	1
	⑪ 作る人の苦勞を知ることができる	1	【中学校弁当事業に対する意見・要望】 ①中学校弁当の事前予約が面倒 [2件] ②営業バランスは良いが値段が高い [1件]		【中学校給食に対する意見・要望】 ①自校調理方式にして欲しい[2件] ②民営化はやめて欲しい[2件] (固定した人が子どもとのつながりを持つべき) ③公務員(責任)が調理すべき[1件] ④手作り弁当か学校の弁当かを選べるシステムが良い (家で作る自由もある)[1件]	
	⑫ 毎日の楽しみになる	1				
	⑬ 弁当の中身が他人と違う等ちょっとしたことでいじめにつながる心配が無くなる	1				
	⑭ 食器も重要	1				
	⑮ 早く食べられる(昼休みは大事)	1				

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食に関する参加者の意見 (参加者全員の意見共有後)

【問2】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？
------	-------------------------------------

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	通う学校	集計
空調が先と 答えた人の 意見 9人/ 18人	空調： 集中力up・学力向 上	快適であると授業に集中できる。長期の休みに授業を行うことができる。学力的に安心。インフルエンザ等による登校停止期間の分を補える。	小学校	5
		快適な気温により学習意欲が高まり学力向上（小中両方）。保護者の安心感を与えられること学校に足が向かう。	小学校	
		授業日数が不足するとき授業日数を夏休みに補てんすることができるのは大きい。	中学校	
		子どもがしっかりと学習に取り組める環境を作ることが必要。空調が入らない夏休みを長くして、春休みを短くしてほしい。ただ、強い体を作るための運動基礎体力づくりはその分しっかりと取り組んでほしい。	小中両方	
		他市の中学生との受験勉強を乗り切る為には環境整備は必要。	小中両方	
	空調： 体調管理 （熱中症・アレルギー 等）	どちらも大切だが、空調設備を優先。熱中症、PM2.5など昔とは比べられないほど今の環境は厳しいので、子ども達の健康を考えると空調、せめて扇風機だけでもつけてほしい。学校制服（特に女子）は調整しにくい。	小学校	5
		小学生の体調管理の必要性。	小学校	
		「今の時代エアコンがない建物はない」との意見はその通りだと思う。なぜエアコンがないのか？学校という建物は現代の人が暮らす建物ではないのかと気づかされた。	中学校	
		どちらを優先させるかではエアコンでしょう。給食は待ってなくても、暑さを放っておくと命とりになる。		
		子ども達の熱中症対策にもなる。	小中両方	
	空調： 学校間格差の解 消	できるだけ早くどの学校も平等になるよう進めて行ってほしい。（アトピーの子もいるのでクーラーは必要）	小中両方	2
		財源には限りがある。耐震化が決定しているので同時工事でコスト減できる空調を最優先項目とし、全校に設置すべきだと思う。	小学校	
		学習する際、空調設備の整っている学校としていない学校では差が出ると思う。先生も教え方に差が出るだろう。先生にも成果主義のような成果が求められ始めており、労働環境が異なる場で、恵まれた学校と同等の成果を要求されるのはきついと思う。		
	空調： 弁当が傷みにくい	学校給食に変わる前に温度、湿度による食中毒から弁当を守れる。PM2.5も心配。	小学校	1
	給食： 負担軽減	中学校給食については、お弁当の良さもある。給食が導入されたら朝の負担は減るが、まだ議論の余地はある。家族の分も作るから経済的だったりもする。	小中両方	1
	給食： 中学校弁当事業	中学校弁当は当日注文ができるように対応してもらいたい。パンなどの購入もできればありがたい。（当日対応可能）	小中両方	1
	給食： その他	学校給食には決めることが沢山ある。それを決めて保護者に説明する必要がある。わが子はアレルギーなのでお弁当が望ましい。 ・月に1回ぐらいは子どもにお弁当を作らせたい。 ・アレルギー児の誤食（どんなに注意しても多分起こる） ・安全安心の問題（農薬、添加物、地産地消、放射能、遺伝子組み換えなど、小学校では対応している事をどうするか） ・食事の時間の短さ。実質10分と子どもは言う。 ・お弁当事業のお弁当は小サイズでも多い。 ・小学校で残って食べている子の隣で掃除をしているのは、環境として非常に問題がある。（よく噛んで食べられない） ・ご飯と牛乳はおかしい。 ・パン食はどうするのか。	小中両方	3

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	通う学校			
(続き)	給食: その他	給食の食材にどんなものが入っているか(国産か、農薬や添加物など)は、不透明な所も気になる。	小中両方			
		学食(給食)と弁当が、ある程度選べればよい。	小中両方			
空調が先と答えた人の意見数 計					18	
中学校給食が先と答えた人の意見 4人/ 18人	給食: 食育・バランス食	「食」は命にかかわる。家庭の事情、貧困問題などがある中、バランスの取れた栄養価の高い食事を友達と一緒に同じ食事を摂ることは思春期の子ども達にとって大切だ。	中学校	3		
		子どもたちにとって食べると言うことは成長していく上でとても大事なことで、バランスのとれた食事をどの子も平等に与えてもらえることで、安心して親は働きにいける。	小学校			
		まず中学校の給食を進めてほしい。「子ども達全員で栄養のバランスが取れた食事を感謝して食べる」と言うことは食育から考えても絶対に必要だ。	中学校			
	給食: 負担軽減	共働きが当たり前な時代に義務教育中の給食は親の手間を省く意味で大切だ。 西宮市は給食が中学校まで実施で、児童ホームも6年生までである(※)。働く世代や若い人子どもは西宮を尼崎よりも選びやすい傾向も出る。尼崎も是非働く世代の住みやすい街を目指してほしい。 ※開催後に事実確認: 西宮市留守家庭児童育成センター(学童保育)の対象者は、小1～小3(障害のある児童は6年生まで)です。本市は小1～小3(特別支援対象の方は4年生まで)です。	小学校	1		
		給食: その他	お弁当は格差もうまれると思う。不登校も減ると思う。 勉強にも集中できるし部活も頑張れると思う。 空調は使う期間が短い、給食は毎日なので安心安全なおいしい給食を願う。	小学校	2	
	小学校					
	中学校給食が先と答えた人の意見数 計					6
	空調・中学校給食とも同時に導入すべきと答えた人の意見 3人/ 18人	給食: 食育・バランス食	正しい食生活を正しく知り食べる事は今の子どもたち親たちには最重要だと思う。また、自校方式をより望む。親として望ましいと思われる道へ尼崎の子どもと親たちを導いて下さい。すでに自校方式で成績アップに成功されている他県の実績もよく新聞等で取り上げられているので参考にすべきだ。	小学校	2	
バランスよく作ったものを食べさせてあげたいので、中学校給食にしてもらえると一定したバランスも取れる。問題も出てくると思うが、子どもにとって命の問題でもある。 お昼の準備もしてあげられない、朝しっかり食べずに学校に行く子も多い。きちんと食べさせてあげるには中学校給食は大切。食の安全面も考えて取り組んでほしい。			小学校			
空調: 集中力up・学力向上		どちらかを先と言われても親としたら両方早く実現してほしい。空調整備は、子どもにとって快適に過ごせる環境を平等に作ってもらいたい。本当に尼崎の学力向上を目指しているのであれば、子どもの立場になって集中して勉強できる環境をつくること、準備していくことが必要だと思う。	小学校	1		
空調: 体調管理(熱中症・アレルギー等)		暑くてアトピーの子や体力的にしんどくなる子もいる。	小学校	1		
給食: 負担軽減		何より働きながら子育てする上で、朝も早いし毎日作っていくのが大変だ。	小学校	1		
給食: その他		安心安全な食生活を考えて公的に責任をもって進めてほしい。アレルギー児の対応、食材のコストなど様々考える点はあると思う。公的に予算を組んでほしい。 保育園の子で遠足の時お金がなくてお弁当が作れなかった親がいて、フォローはしていたが、これからの小中学生になって生活的に大変だと思う。	小学校	2		
		小学校				
その他		市が子どもの育ちについていろいろ考えていることを知り市民としてうれしいが、財政難だからと言って給食か空調かというのは納得いかない。どちらも同時に行ってほしい。 子どもたちの心と身体の成長を豊かにして、異常な暑さや身体の育ちのアンバランスさも考えて、学力アップにも繋がるにはどちらも重要だと思う。学びの意欲は食と環境が整ってこそだ。 そのためには、財政全ての見直しも含めて進めてほしい。(本当に市民にとって必要な取組になっているのかを)財政の説明もわかりやすくしてもらえると、より改善点が具体的に見えてくる。	小学校	2		

導入順	理由の分類	理由、意見の概要	通う学校	集計
(続き)	その他	空調も給食も同時に進めるべき、もしくは導入の明確な期間を示して欲しい。 中学校給食について署名が集められ議会で可決された際、空調の話にすりかえられるのではないかと傍聴していて感じた事が何度かあった。市長も市民に「中学校給食実現」を伝えている以上議会で可決された、期日を示して頂きたい。 今回行われているワークショップはとてもありがたいが、パフォーマンスで終わられるのではないかと不安に思う。	小学校	
空調・中学校給食とも同時に導入すべきと答えた人の意見数 計				9
(どちらが先か)無回答 2人/ 18人	その他	中学校給食の思いがあって参加したが、空調と給食との同時進行は難しいと聞き残念だ。せめて小学生の下の子が中学校に上がるまでには実現できるように具体的に決定し、物事が進む事を強く願う。	小学校	3
		日本の子どもらしく育つように良く考えて行動してほしい。 昔の先輩たちが子どもを思う心にはすごいものがある。本当は答えが出ていると思う。日本のことを想っている者を登用して、それらの人間を集めて重用してほしい。そうすれば何もしなくても子どもは勝手に浮上する。	(不明)	
		市長が終わりに発言していた「本日で3回目新しく出た意見で空調設備でアトピーの対応が出てました。」とのことを言われてましたが、アトピーのことを今までPTAや校長先生から出ていなかったことは驚きだ。身体的に負担をかかえている子への心配りが日頃からされていない方々がPTA役員をしたり校長先生をしているかと思うと悲しくもあった。	中学校	
(どちらが先か)無回答の方の意見 計				3
総計				36

※意見数は延べ数

3. 生きる力・学力向上策等について

【問3】	子どもの生きる力や学力向上など他の問題も含めたご意見は？
------	------------------------------

学校別	分類	意見の概要	集計
小学校 保護者	学力UP	子どもの学力向上には必ず「なぜ学習が必要なのか」の動機づけが大切だ。極力、社会人になったとき今の学習がどう繋がるか子どもに分かるように教えてあげたり、興味を持てる授業をして見るなど出来れば良いと感じる。	1
	教育環境充実	子育てしやすい街づくりにしてほしい。保育料が高すぎてきびしい。保育士も給食職員ももっと増やしてほしい。児童ホームの先生も増やしてほしい、子どもの人数の割合に少なくて頑張ってくれているのが不安。学校全て30人学級にせめてしてほしい。	1
	給食	アレルギー対策について、小学校の給食でも学校により卵、乳以外の除去食を実施していない事もあり、保護者はお弁当を持たせている。夏場のお弁当はとても心配。今後もアレルギーを持つ子どもが増えるので、アレルギーの除去項目を増やし欲しい。 この子ども達が中学校に進学して中学校給食が食べれない様ではかわいそう。空調はみんなに平等だが、給食は平等ではない。アレルギー対策も合わせてお願いしたい。	1
	児童ホーム	小学校の児童ホームに入れず仕事をやめた親もいる。小2の娘は今年小3の子がいない為、雰囲気が悪くなりホームが嫌いになりそう。児童ホームの民営化も検討しても良いのでは。(保育所は民営化絶対反対)	1
	学校・PTA・地域交流	学校施設(教室や体育館)をもっと地域で活用できないか。	1
	その他	ワークショップの取り組みは良いと思う。小学校跡地問題なども話せて良かったので他の取り組み、子ども子育て支援制度についても時間をかけてしてほしい。尼崎の条例づくりをみんなの声から作れることできることいいなと思う。 医療費や保育料が高いと、生活を考え「もう1人産むのをやめよう」としんどくなる。 医療費を中3まで無料にしてほしい。子どもにとっても親にとっても住みやすい尼崎にして下さい。福祉にお金を。 財源づくり・税金を増やさねば市の財政が厳しいといいますが無駄な税金を使っていないか。福祉には使してほしい。 保育料を安くしてほしい。保育所のお金も高すぎる。もっと階層間のはばをせまくしてほしい。 子ども子育て支援制度において、急いで開始するには、あまりにも検討期間が短かく内容が充実していない。国のいいなりではなく尼崎としての姿勢を見せてほしい。もう少し準備期間が必要なのは明確だ。	6
小学校保護者からの意見数 計			11
中学校 保護者	学力UP	学力の向上も必要ですが、それでは他の市と何が違うか。尼崎の教育というが、〇〇教育と地名をかえても中身は変わらないとなればどうでしょう。尼崎らしさのアピールをしてほしい。 科学館、プラネタリウム、動物園、水族館もない。	1
	部活動	部活において、先生に負担して頂くのではなく地域の人の力を借りて運用できないか。学びの場となりえる部活動が数少なくなっていることが残念。	1
	受験・進路指導	受験生の保護者として来年度より受験の方法が今までと変わる事に不安を感じている。受験生もオープンスクールに参加したりしているが、受験校をどうするかとても迷っているのが現状だ。先生方から、しっかりとしたアドバイスが欲しい。	1

学校別	分類	意見の概要	集計
(続き)	先生の人数・配置	中学校の先生の仕事量の負担が大きい。廊下にたたれたり不登校の生徒を訪問されたり生徒指導にかかる時間が多くとられ、授業を構成されるのに使われる時間がなくなっている。	1
	図書室利用	子どもから「図書の先生がいなくなった、あまり図書室が開いていない」と小学校の頃に聞いた。人手不足ではなく、人手をかけて学校で勉強するようにしてほしい。	1
	学校・PTA・地域交流	中学校施設の地域への開放をお願いしたい。	1
	教育環境充実	安心して子育てできる尼崎になればいいと思う。医療費、医療設備、子どもにとって良い環境作りにはお金がかかる。貧困世帯が多いと言われている尼崎にとって難題だと思うが、子ども高齢者が安心して暮らせる街をめざして。	1
中学校保護者からの意見数 計			7
小・中両方の保護者	学力UP	国立理系や医学部を目指そうとすると現状の市内の高校に進学させるということにならない。自分の子ができる、できないという問題ではなく頑張れば東大・京大にも行けるという夢を持てるようにしてほしい。 勉強だけが全てではないが、この学校に行けばトップレベルだという「セールスポイント」をもっと作ってほしい。小学校から得意なことを伸ばすような取り組みをしてほしい。	1
	先生の質の向上	司書の先生にあたった年代とそうでない年代の差があると思う。できれば、もっと長く司書の方を配置してほしい。PTAのボランティアに頼るのは限界があり、学校間格差と年代間格差が出すぎている。	1
	その他	こういった取り組みを直接聞けるのはいいと思うが、本当はこんな議論を議会できちんとして決めてほしい。議員さんは何のために選挙で選ばれているのか。私たちに考えさせ、選ばさせ、決めさせるでは議会の意味がない。	1
小・中両方の保護者からの意見数 計			3
意見 総計			21

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第4回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 7 月 30 日(水) 午後 6 時 30 分から 8 時 30 分 尼崎市 小田公民館1階ホール

2. 参加者

市民の方 34名

(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1-(1)~(3)、及び別紙2-(1)~(2)

グループ内で意見交換した際に模造紙に書かれた意見や、意見交換を受けて用紙に書かれたご自身の意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 (1)空調設備や、(2)中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか、また(3)子どもの生きる力や学力向上のために、必要なことは

	意見交換内容の分類
(1)空調設備	・集中力アップ、学力向上 ・体調管理(熱中症・アレルギーなど) ・財源確保や収入増加を、投資優先度について(子どもへの投資を) ・自治体間格差の解消、子育て世帯の人口流出の改善 など
(2)中学校給食	・弁当提供方法(自校炊飯方式など) ・自治体間格差の解消、子育て世帯の人口流出の改善 ・食育・バランス食、アレルギーへの対応 ・財源確保や収入増加、投資優先度について(給食完全無料) ・持参弁当(愛情弁当) ・家庭の事情への配慮(弁当を作れない世帯への配慮を) など
(3)生きる力や学力向上	・先生の業務過多 ・先生の質、人数配置 ・授業、学力向上 など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、学びやすい学校の環境づくりのために何に力を注いでいくべきと思いますか

	個々記載された意見の分類
(1)空調設備について	・集中力アップ、学力向上 ・体調管理(熱中症・アレルギーなど) ・その他(空調の必要性、財源確保や収入増加策を、子どもへの投資を、自治体間格差、子育て世帯の人口流出) など
中学校給食について	・食育・バランス食(子どもに格差なく食の心配のない中学時代を、安全・安心な給食を、自校炊飯方式を、など) ・負担軽減(親の負担など)、愛情弁当も大切、アレルギーへの対応 ・その他(財源の工夫を、小学校で作った給食を中学校に運ぶ) など
(2)生きる力や学力向上	・先生の業務過多、先生の質、人数配置 ・学校と地域の交流、 ・その他(高校学区再編、制服見直し、いじめ対策、空調給食同時導入) など

(詳細は別紙1-(1)~別紙2-(2)へ)

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見の共有前】)

【問1-(1)空調設備】

空調を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(課題や解決策も含め)

※実際の意見交換では課題や要望、反論などが多数を占めたことから、下記では、意見概要を分類し、多く意見が交わされた項目順に掲載しています。

意見交換内容の分類 (メリット・課題・要望含む)	No	内容	意見数
集中力up・学力向上 (43件)	1	学力向上のために、集中して学べる環境が必要。授業は勉強するための時間だ。	11
	2	夏休みを短縮し、その分補習を。夏休みの日にちを変える。(休みの概念を変える・夏休みを長くするなど)	9
	3	教員側にもメリットあり。(集中力up)	5
	4	食欲も向上する。	3
	5	風紀的にはクーラーは必須。	3
	6	暑さを我慢してとはいえない。	3
	7	夏休みを自習室に開放すればよい。	2
	8	私立はクーラーがあるので夏休みも早くから授業がある。	2
		↓ 対して ↑	
	9	集中力がないのは、先生に授業に引き込む力が無いのでは。暑さに負けない授業・指導力を。	4
	10	空調で学力が上がるのか。学力を上げる子はどんな環境でも上げる。	1
体調管理 (熱中症・アレルギー等) (43件)	1	環境が変わってきている。子どもが弱いわけではない。世の中の環境に合わせるべき。精神論だけではかわいそう。	20
	2	熱中症は命とり。汗で湿度も高くなる。	7
	3	制服を私服にすれば暑さも和らぐ(制服はアレルギーになる)	7
	4	アトピーの子どもは大変。	3
	5	筋力のアップを。低いと低体温に。	3
	6	子どもの冷えも問題。個々の対策も必要。それが許される学校であってほしい。	2
	7	授業中にお茶やスポーツドリンクを摂れないものか。	1
財源工夫・投資優先度 (42件)	1	グリーンカーテン、すだれなどの併用を。	13
	2	お金が無い、でなく作れる方法を探るべき。財源の確保、収入の増加策を。	8
	3	耐震化とあわせて導入することが合理的。	7
	4	利用の仕方でランニングコストは変わる。除湿だけなど使い方の工夫を。	3
	5	いつから導入されるのかが気になる。	2

		↓ 対して ↑	
	6	給食は1年、空調は2ヶ月。どちらかといわれれば給食が先。 暑い時期は休みに入っている。	6
	7	空調・給食は同時進行すべき。	3
自治体間格差・人口流出 (12件)	1	空調=尼崎イメージアップ=子育て世代=定住。	3
	2	市の人口と今後のビジョンを考えるべき。子育てしやすい街が大切。みんな西宮に行ってしまう。	3
	3	尼崎に住んでいるとはいづらい。自信を持って自慢できる尼崎にしてもらいたい。	3
	4	西宮の私立に行ったら格差にびっくり。	1
	5	義務教育ならば国がもっと支えるべき。なぜ尼崎の中だけで考えるのか。	1
	6	近隣市の情報が欲しい。	1
子どもの快適さ (5件)	1	生まれたときから冷房のある生活をしている。	5
	2	↓ 対して ↓	
		思いきり汗をかく機会もある。	3
	3	全校空調せずとも、雨水タンク水循環など、低コストで作れるのでは。エアコンにこだわらない方法もあるのでは。(ミストシャワー・スクリンプラー・外壁の色を変える、水で手や顔を洗う、服装での調整、朝早く登校、すだれなど)今しかできない体験だ。	3
	4	家でエアコンをつけず体温調整すればよい。(自分で体調管理も必要)	2
空調の使い方 (5件)	1	教室ごとの温度調整もできるように。	3
	2	空調の使い方を工夫すべき。ルールが必要。	1
	3	今ある空調も効かないものが多い。	1
学校間格差(1件)	1	中学校の半分に空調があるのに不公平。	1
意見数 総計			159

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見の共有前】)

【問1-(2)中学校給食】

中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(課題や解決策も含め)

※実際の意見交換では課題や要望、反論などが多数を占めたことから、下記では、意見概要を分けし、多く意見が交わされた項目順に掲載しています。

意見交換内容の分類 (メリット・課題・要望含む)	No	内容	意見数
給食提供方法 (33件)	1	自校調理方式にすべきだ。栄養バランスもよく食中毒リスクも分散される。給食センターは敷地にお金がかかる。給食は小学校で作って中学校に運ばばいい。	19
	2	今の小学校給食はとてもおいしい。中学校にも。	3
	3	産地のわかったものがよい。	3
	4	小学校給食は200円台。中学校給食は300円台なので、コストが下がるのでは。	1
		↓対して↑	
	5	自校方式が難しいなら、民間(近所)の食堂でもありではないか。	3
	6	中学校では弁当事業でいいのでは。	1
	7	弁当をいくつかの種類から選ぶ。	1
	8	安く上げるなら、弁当配達方式しかない。	1
	9	うどん・カレー程度の購買部でも。(食堂を)	1
自治体間格差・人口流出 (24件)	1	給食=尼崎イメージアップ=子育て世代=定住。	8
	2	市の転入を選ぶ点は①中学校給食、②医療費無料。 (住みやすい・子育てしやすい尼崎になってほしい)	6
	3	市によって差の無いよう、国も施策を考えて欲しい。全国で差があるのはおかしい。義務教育なのだから。	4
	4	中学入学までに西宮市への引越しを考える人が多い。 (保育所も多いのに、給食や学力、環境などを考え)	3
	5	小学校入学前に他市へ出ていっている。	2
		↓対して↑	
	6	市外へ出て行くのは給食だけが理由ではないのでは。	1
食育・バランス食 (22件)	1	育ち盛り中学生で、昼の一食だけでもバランス食を取ることは大切。コンビニ弁当の子もいる。朝ごはん食わずに来ている子もいる。	7
	2	給食は食育につなげやすい。	6
	3	学校での給食で栄養を摂るべき。中学生は栄養が大事。	4
	4	給食するなら、温かいものは温かく。	2
	5	家庭からの弁当で、冷凍食品は問題。	2
	6	自分が中学生のときは弁当でいいと思ったが、働き出すと給食・食育は子育てにとってとても大事だと思う。	1
財源・投資の優先度 (18件)	1	子どもにお金を使って欲しい。先行投資。 未来に収入増となる。	6
	2	給食は完全無料に。(義務教育なのだから)	4
	3	学校環境を良くすることで、子どもも大人も尼崎はいい、とプライドを持てる。大人が我慢するべき。	3

	4 子育てしやすい街に、子どもに投資を。	2
	5 統廃合した学校を給食配食センターにできないか。	1
	6 財源を工夫してほしい。	1
	↓ 対して ↑	
	7 給食は最優先では無いと思う。	1
持参弁当(愛情弁当) (15件)	1 愛情弁当がいい。弁当を外に親と話げできた。	3
	2 残した弁当で親がいじめに気づく。	2
	3 空っぽになった弁当箱を見て元気に過ごせたことがわかる。	1
	4 弁当は子どもに合わせて作ってあげられる。	1
	5 弁当づくりの楽しさ。	1
	6 愛情弁当は安くすむ。	1
	7 中学校の弁当は自分でつくっていた。	1
	8 家族と食事をする機会が減っている。	1
	9 お弁当のメリットもあり。	1
	↓ 対して ↑	
	1 弁当を作っていないから、愛情が無いとは言えない。	1
	2 家庭からの弁当が愛情があるという理由はおかしい。	1
	3 弁当づくりのとき、おかずをもらっていた。大変。	1
家庭の事情 (12件)	1 弁当を作れない人に目を向けるべきだ。	3
	2 朝ごはんはパンをかじりながら来る子もあり、愛情は関係ない。 朝ごはんを食べれない子もいる。	3
	3 食は命の源。貧困家庭など、1食でもバランスのよい給食を。	2
	4 仕事が9時から5時の人は、今少ない。(もっと長く働いている)	2
	5 片親世帯も増えている。	1
	6 毎日家庭弁当を持ってこれない世帯もいる。	1
腐食・食中毒対策 (12件)	1 食中毒リスクが分散される。	8
	2 暑い中では弁当が腐る。	4
アレルギー・アトピー等健康面 (11件)	1 アレルギー・アトピーの問題あり。アレルギーは一般的であり対応は社会的にすべきだ。	9
	2 アトピーや好き嫌いなどは個々によって違う。愛情弁当ならその子によって対応できる。	1
	3 保育所給食は60名分のうち、10名分がアレルギー対応の実態がある。	1
同じもの・仲間意識 (7件)	1 同じ釜の飯、話も弾む。	3
	2 お弁当を隠す思春期の心理。	2
	3 お弁当(菓子パン)を取られた子がいる。皆見てみぬふり。	1
	↓ 対して ↑	
	1 逆に、食事の内容が違うものでも話は弾む。	1
給食指導・学校生活 (7件)	購入弁当用にお金を持たせると、別のものを買って節約する。 1 お金を持たせなくする方法を。 (中学校は途中で買ってはいけないとのルールがある)	5
	2 給食指導に先生の負担が増える。授業準備の時間を先生に。	2
集中力・学力への影響 (7件)	1 食生活が整えば学力に関係する(基本は家庭だが)。心も豊かになる。	4

	2	食によって集中力UP。	2
		↓ 対して ↑	
	3	私立中学校は給食は導入されていない。(給食と学力とは関係ないのでは)	1
負担軽減 (6件)	1	手間を省ける。	3
	2	共働きだと弁当作りの時間に手を取られ、子どもとの関わりが減るように感じる。	2
	3	給食はあってほしい。働き世代には。	1
給食費未払い(4件)	1	給食費未払い問題。	4
食事の量(個人差)(4件)	1	給食の量が足りない。個人差も大きい。	4
その他(1件)	1	給食で栄養のあるものを食べているから、家ではそんなに食べなくてもよいという声を聞いたことがある。	1
意見 総計			183

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見の共有前】)

【問1-(3)生きる力・学力向上】

生きる力や学力向上のために、必要なこととは？

意見交換内容の分類	No	内容	意見数
先生の業務過多 (35件)	1	先生が忙しすぎる(クラブなども)。業務を簡素化すべき。	19
	2	先生が十分教育に向き合える環境と待遇を。世界一忙しいのは日本の先生。人数も少ない。	7
	3	先生は親からの苦情対応が大変。(親は権利ばかりを主張し、義務を果たさない)(家庭の悩みを先生に聞いてもらう苦情係のようなもの)(保護者に気を使いすぎ)	7
	4	忙しさ改善のため、学校にちょっとだけ有償のボランティアを。(地域の力で多様なクラブ活動)、シニア世代に学校を手伝ってもらう、保護者がサポートできないか。	1
	5	先生の精神的負担・メンタル問題が多くなっている。	1
	6	先生は1人親世帯への対応で時間が必要。	1
先生の質・人数配置 (22件)	1	先生が賢すぎ、コミュニケーション力が不足。	5
	2	親の働き方も多様化して、個別対応が必要である。(親対応専用の先生が必要)	3
	3	先生のサラリーマン化。	3
	4	先生の言葉遣いが悪い。	3
	5	若い先生が多い。(必死で指導してくれているが)	2
	6	学力向上は校長によっても変わる。	2
	7	教師の育成に力を入れて欲しい。	2
	8	先生の教え方のスキルの差。	1
	9	「尼崎の学校はダメだ」という先生もいるが、これはどうかと思う。	1
授業・学力向上 (21件)	1	勉強している子としていない子の差が激しすぎる。(家庭環境が問題なら、もっと補習を)	7
	2	少人数学級を全学年に、複数担任を。	4
	3	家庭で学習する雰囲気ではないところが多い。(新聞や本を読まない)(親の就労時間も不規則で親も朝寝ている)	4
	4	通級学級を。	3
	5	もっと小・中学校連携してほしい。	1
	6	クラスが一つだとずっと同じクラスになる。	1
	7	マナー教育。	1
財源工夫・投資優先度 (21件)	1	子どもへお金をかけるのは未来への投資であり借金ではない。	7
	2	こども医療費無料、保育料高い、お金をかけるところは子どもだ。	4
	3	こども医療費無料が良いとは思わない。自己管理の問題も多い。	3
	4	税など収入をどう増やすかを考えるべき。(予算があれば空調も給食もできる)(人口を増やすこと、中小企業の活用など)	3
	5	のびのび遊ぶところがない。学校の校庭を開放するなど。	2
	6	文化的施設がほしい。	1

	7 未来を担う子どもへの投資を。その分大人がガマンすればよい。	1
自治体間格差・人口流出	1 子育てしやすいまちにしてほしい。 (他市への転出されてしまうのはもったいない) (子育て世帯の転出を防ぐ)	9
課外活動(クラブ等)	1 クラブ活動を多くして欲しい。(顧問の先生も)	4
	2 部活が忙しすぎて、家庭学習ができない。	2
その他	1 尼崎は保育料が高い、家賃は安い。	1
	2 道路の整備。(JR以南と以北でかなり異なる)	1
	3 お年寄りには尼崎は居心地がよい。	1
意見 総計		117

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】

【問2-(1)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、「学びやすい学校の環境づくり」のため、何に本当に力を注いでいくべきか?(その理由も含め)(1)空調と中学校給食
----------	---

※第4回以降(一般向け・中学生向け)の意見交換では、3回目までに出了多くの論点を情報共有した上で、課題への対応策などについて、視点や考えを深めていくプログラムとするなど少し進め方を変更しました。そのため、優先度に対する回答の記載が無い方が多いことから、その人数は参考値として掲載します。

【一般の方(平日夜開催)参加34名】

- ・空調が優先と答えた方: 3名、・中学校給食が優先と答えた方: 6名、
- ・同時と答えた方: 7名、・(どちらが先か)無記載の方: 18名

種別	理由の分類	こう思う・その理由の概要	集計
空調について	集中力up・学力向上	エアコンは絶対に必要。今の気温では授業がまともに受けられない。あとはミストや緑のカーテン、打ち水などの対策をする。	1
		空調整備必要。	1
		この暑さの中、空調がないのはしんどいと思う。運動(体育)した後、集中して取り組めるのか。風紀の乱れ態度、学力に十分影響あると思う。学習するときは集中できる環境を整えてあげたい。	1
		空調がある所とない所があるとは知らなかった。市民なら平等にしてほしい。	1
		どちらかと言うと空調を急いでほしい。子どもの為にお金を使ってほしい。	1
		今行っている事業などを削ってでも早く付けてほしい。今の環境に合せてあげないといけない。勉強の出来る環境を整えてあげたい。	1
		勉強すべき時に集中できる環境は大切だと思う。耐えるとか怠けるとかの問題ではない。耐震工事と同時に整えるのは工事費節約になるので良いと思う。	1
		エアコン導入してほしい。暑すぎると教師もイライラしてしまう。教師、子どもとも集中して授業が出来るようにしてほしい。	1
		各教室で温度調節できるものを設置することが前提。暑い中での勉強は集中力が途切れる。よりよい環境を整えてあげることが大人の義務だと思う。	1
		教室の室温は大変だ。	1
		空調については教員の集中力アップや、教育力の向上にも繋がっていくのではないかな。制服を着崩しする子どもを見かけると風紀面で注意をするにしても空調が整っていないと指導もしにくくなってしまふ。	1
		空調は大切。設備があれば、集中力アップに繋がる。	1
		空調は必要。空調があれば、夏休み補習で学力アップが期待できる。私立中学は8月25日頃から2学期が始まっている。	1
		今の子どもはクーラーの中で育っている。	1
		子どもの集中力を高めるためにも必要。家庭でも空調を入れるのが当たり前になっている。教室に集団で過ごす環境での暑さはかわいそう。各教室で温度の調節ができる形で導入できると良い。	1
		暑い中では勉強に集中できず、教室全体がぐちゃぐちゃしてしまう。しかし空調がついたからといって学力が上がるとは言い切れない。耐震工事と同時に設備を整えられるのが良い。	1
		生徒・教員ともに集中力が低下、学習の質が下がっている。	1
		暑さの質が山間部とも、昔とも違う。	1
	体調管理(熱中症・アレルギー等)	地球温暖化による異常気候により空調設備の整備は必要と考える。	1
	子どもの快適さ	私たちが子どもの頃の暑さとは格が違うと思うので、子ども達には快適な環境で学習させてやりたい。	1
		空調は必要。今の気候では安全のためにも必要。学ぶ環境を整えてやりたい。行儀の悪さを暑さの言い訳にしてしまふ。	1
		涼しい中での勉強がすこやかに学校に行き楽しい生活が送れることだと思う。	1
	弁当が傷みにくくなる	お弁当を持たせるのに腐敗が気になる。	1
	学校間格差	空調が市内でついていない所が多い事を知らず驚いた。早急につけてほしい。	1
		エアコン以外にも緑のカーテン、ミストなど暑さ対策もできればと思う。	1
		温度調整、時には空調をドライにするなどの配慮をすることも必要だと思う。	1
		耐震化工事中の学校に対してはコスト削減の意味でも同時に設置すべき。ただし、学校間に不公平がないように進めてほしい。	1
		飛行機の騒音公害措置により学校間の格差(北部と南部)は早急に改善すべき。	1
	その他	切実。即必要。空調がない方がおかしい。使い方については議論が必要、まず環境を整える。エアコンが無かったら、みんなの命の危険に繋がる。	1

		エアコンも耐震化の設備にお金がかかるが、何とか財源の工夫をして付けられないか。付けるなら温度調節のできる物を付けてほしい。	1
		空調は急ぐ必要がある。しかしコスト面、夏休みの短縮、長期休暇の時の活用などもっと論議は必要かと思う。空調が全校設置される間だけ扇風機などの設置を考えていただきたい。	1
		温度設定を30℃にあわせる、除湿にするなど光熱費を考えるべき。	1
		授業を朝1時間早める、すだれの併用や、南、西向きの校舎を普通クラスでなく特別科目で使うなど使用方法の工夫で対処できないか。	1
		どちらかを実施ではなく、どちらも是非進めてほしい。市の財源がないと良く言われるが国の政策として進めることも考えて意見をあげるとか市の財政を増やすためにも、空調・給食を進めてほしい。	1
		空調は大切だが、財源の解決策を考えてはどうか。尼崎には技術で財源に結びつかないでしょう。	1
		初期費用がネックなら、より安価な手段を組み合わせる。	1
		(雨水利用ミスト、緑のカーテンなど)	1
		空調を導入するなら、夏休みを短縮し、他の休みを長くすればよい。	1
		耐震と同時にして行く方が良かったと思う。暑さは緑を増やすなどして各学校で取り組みができるはず。	1
		空調設備反対。ツタや緑のカーテンを増やし、夏休みを40日から60日に増やす。土曜授業を始めたなら空調は必要なし。春や秋の祝日も足りなければ活用する。	1
		空調は年間で数ヶ月の使用。空調以外でも温度を下げる事はできる。(スタレやゴーヤなどを植えるなど)	1
		使用する期間が短い。(ミストシャワーや涼しい私服で対応)	1
		空調設備も中学校給食も同時に考えてやっていくという市長の声に安心した。予算立てが大変なのはわかりますが子どもに投資することは良いことだと思う。	1
空調について 集計			40
中学校給食について	食育・バランス食	親によって子に格差が出ることが当然であるという価値観を持って、大人になってほしくない。弁当を作りたくないとかのレベルではない。子どもに食の心配のない中学時代を送ってほしい。	1
		子どもの貧困が社会問題になっている現在、安心・安全な給食を食べることで、中学生の健全な体づくりの助けをしてほしい。	1
		自校方式で温かい給食をしてほしい。小学校の給食室で中学校の給食を作る方法をとっている市もあると聞いた。それも良いですね。	1
		優先順位としては給食が先。欠食児童の増加問題にも対応するため。給食のデメリット(アレルギー対策など)は、小学校も同じこと、メリットに及ばないものばかり。どんな方法でもとり入れてほしい。好き嫌いをなく栄養バランスの取れた食事を提供。	1
		給食は食育という観点から必要だと思う。小学校は栄養士などから食育の指導を給食を通して行われているが、給食がないとやはり難しい。中学生に栄養が整った食事を提供することで授業への集中力や学習への意欲も向上できるのではないかな。	1
		給食は栄養バランスの取れた食事、食が豊かになることで心身の安定が図られ学習に向かう姿勢が豊かになると考えられる。	1
		給食は親にとって大事なことである。子どもに少しでも栄養のある食を考えてあげたい。生きる・食べるは将来のためにも大切である。	1
		子ども達に1食でもバランスの取れた食事を食べてもらいたい。食を満たすと心も満たされる。	1
		本当は同時にしてほしいが、どちらかと言うと中学給食を先にいただきたい。バランスの取れた食事が大切だと思う。食は命にかかるときのことで大事にしてもらいたい。	1
		給食が優先。自校方式が希望。小学校で給食室が空いてる所があると思うので利用できないか。食育の点から、まず給食は早急に実施してほしい。(センター方式ではダメだと思う。←既に実験済み)	1
		給食を優先する。給食は1年間だが空調は2・3ヶ月。小学校で中学校の分も時間をずらして一緒に作れないか。	1
		小学校が近くにある中学校は小中連携できないか?	1
		小学校では自校で作っている。食育もされていた。中学校給食の必要さを食育の面でも育ちざかりの中学生の一食だけでも栄養バランスの取れたものを食べるのは必要。	1
		給食は子どもの生活環境に大きく関わる問題なので財源がないとか仕方ないではダメ。	1
		うどん屋などの業者を入れるのは安易だと思うが栄養バランスはどうなのか?	1
		小学校の給食は栄養面も良くおいしい。中学校給食でも活かしてほしい。	1
		食べ盛りの子ども達に十分な量、栄養となると、かなりコストはかかると思う。	1
	負担軽減	給食があると親は助かる。でも内容が問題になる。	1
		給食はできれば実現。お弁当を作れない家庭に目を向けて、食べざかりにはしっかり栄養を摂らせてあげたい。	1
		(購売部(コンビニ)食堂など)	1
	愛情弁当も大切	お弁当もメリットあり。健やかな成長、学力が高い生徒、中学受験するには親がきちんと手をかけている。省こうとしない。怠惰な理由で給食を求めるべきではない。	1
	同じもの・仲間意識	自校方式が良い。みんなで同じ物を食べて、片付け、会話し勉強以外の事を学ぶ事ができる。朝、昼の食事は1日の中で1番大事だと思う。この事により良い勉強が身に付くと思う。	1
	アレルギー	アレルギーの問題も多いので配膳のときにトラブルにならないか。	1
		アレルギー対応は必須。自校方式がいい。	1
		アレルギー対応は社会的に充実すべき課題で、保育園などでも対応している。	1

その他	給食は毎日の事なので給食が先だと思う。	1
	実施前提の議論。(方法、財源)財政面では工夫できる。「食べれない子」をなくす。未払い問題は先行して協議すべき。給食は無くてもよい人がいるので強いて先行投資するなら空調か食は命につながる。家庭環境で朝食を食べない、水筒を持たせない家庭もある。給食だけでも食べられることが命とその子を守ると思う。	1
	給食も早急をお願いしたい。「食」は人間生きていく上の基本だ。家の都合で朝食食べて行けない、お昼お弁当を持たせてくれない貧困家庭が多い。人を豊かにするのは「食」だと思う。	1
	空調と同じで給食も始めてほしい。お弁当を作れる人と作れない人がいるまわりと比べてしまふ。お弁当を作ってあげたいから、朝コンビニに走っておかず・ご飯を買ってお弁当につめる人もいる。栄養も生きる中で大切だ。	1
	親の状況は厳しさを増している。昔と違って愛があっても作れない、時間もない技術もない。昔の人は豊かな食文化を味わった経験がないと思う。親子方式などで、コストを下げてでも給食を実現させたい。	1
	貧困の問題も尼崎だけでは解決できない。中学生の給食は育ち盛りの問題ですので是非進めて心豊かな子どもを育てる尼崎であってほしい。	1
	義務教育で給食がないのは理解できない。未払いの問題が出てくるがみんなと同じ物を食べさせて、いじめ、体力の問題が減るのではないかと思っている。	1
	自校方式がベスト。設備にお金がかかるなら親子方式でも良いのでは。子どもにお金をかけるのは、投資すること。	1
	親子方式(小学校の給食室で中学校の給食を作る)だと、初期費用をおさえられる。	1
	「自校給食」を「地産地消」でやってほしい。義務教育の間だけでも給食を食べさせてあげたい。子育て、学校教育にたくさんお金を使ってほしい。	1
	中学校給食化賛成。自校方式希望。ただ、予算的に厳しく、すぐに無理なら売店や食堂などを先に設置してもらおうのもありでは。	1
	中学校給食の問題は、全国的には80%以上が実施している。尼崎も早急に実施すべき。その場合、自校方式をめざすことが子ども達にとって「食育」を考える上でも大事だと思う。	1
	導入賛成。自校給食・地産地消が理想だが、予算の問題の解決のため、できる範囲で、との考え方が必要だと思う。	1
	(近隣小学校との親子方式、廃校利用、購売部、民間参入の食堂など)	
	弁当方式にするなら子どもにお金を持たせる方法は避けるべき。紛失事件につながる。	1
	給食はするのであれば賛成。小中、全学校でやったら良いと思う。	1
	食事は満足に腹一杯たべれば堂々とした心が育まれる。	1
	食生活の向上=学力向上。	1
	是非実施してほしい。弁当をだす予算も助かるだろう。センターで吟味された栄養面も考えて。量の調整→大盛・並・大・中・小バージョン、容器、申し込み方法など。	1
	食事がきっちり摂れている子どもは勉強にも積極的に取り組む姿勢を感じる。子どもに投資することは、将来の尼崎市の人口増につながり都市に発展になる。	1
	お弁当が、いじめ早期発見に繋がるという意見は新鮮だった(毎日残されたお弁当をみて気づく)。空っぽになったお弁当を見て親は安心する。	1
中学校給食について 集計		45
総計		85

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】

【問2-(2)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、「学びやすい学校の環境づくり」のため、何に本当に力を注いでいくべきか?(その理由も含め)(2)生きる力や学力向上など
----------	--

種別	分類	意見の概要	集計
生きる力・学力向上について	先生の質・人数配置	先生が本来の仕事(子どもと向き合い教育指導)以外に手を取られすぎている。保護者や地域が協力できることはないか。	1
		先生たちの雑務を減らして子ども達の指導の仕方などを勉強してもらう時間を増やしてほしい。それがのちのち子ども達の学力向上にも繋がると思う。	1
		先生バッシングより質の高い教育ができる教師を育てあげるにはこの多忙さをなんとかしたい。現場の人の意見を聞けて良かった。	1
		中学校にクラブ担当の先生を別にほしい。担任がすると先生に余裕や時間がないように思える。若い先生多すぎではないか?OBの先生に補助に入ってもらっては。	1
		キャリアを積んだ先生方が定年になり、若い先生方が多くなっている。支援の必要な子なども多くなっている、そのため先生方のみでは負担も大きく大変だと思う。	1
		先生の負担を少しでも減らして、子どもと向き合う時間が出来ないでしょうか。	1
		教師の多忙化を何とか考えてほしい。	1
		少人数の学級にする(せめて30人以下)とか複数の先生がついて進めるなどしてほしい。尼崎で教師がしたいと思える先生を作るために空調も付けて、子ども達に給食を提供して、集中力をあげてほしい。	1
		少人数学級にする、1人1人の子どもが大切にされて目が届く。	1
		生徒の学力向上を望むなら優秀な先生方を選んでほしい。出身校の良い方を呼んでほしい。	1
		教師の質の向上。コミュニケーションをもっと取れる先生たちにも心の余裕が必要。	1
		先生方の言葉使いの改善を。(マイクで近所に聞こえている)。先生方も大変だと思うが、「人」の支援を増やし暴力ではなく「教育」をできるようにしてほしい。	1
		通級学級、心の支援員を増やしてほしい。先生の授業準備などへの時間を確保すると共に増員を強く希望。設備を充実するのも大切だが、人を育てるために人を増やすのが今必要ではないか。	1
		発達障害の子ども達の個別トレーニングやケアもないままの子どもが多勢いる。各校に通級学級を配置してほしい。先生方が特別支援教育を学んでほしい。	1
	学校と地域との交流	ボランティアの学生さんに子どもとのかわりを増やしてほしい。先生以外の人(シルバーさん、地域の方々、教師で定年を迎えられた方)も入ってサポートできると良い。そうすれば、中学校の乱れも少しは軽減できるのでは。	1
		シニアが多くなる、多様な子どもが増えている、先生が忙しいので学校にちょっとだけ有償のボランティア(授業補助、クラス美化、クラブ指導など)をたくさん入れる。	1
		先生の言葉遣いが乱暴、すぐにでも改めてほしい。 尼崎教育方針には賛成。地域のボランティアなども積極的に活用しているところがよい。	1

授業・学力向上	点数ではかる学力ばかりが問題にされていますが、尼崎の子はたくましいし、生活力はあるのではないのでしょうか。幼稚園や保育所など基礎的な体力、健かな心を育てる場にも力を注いでほしい。	1
	勉強する子としない子の差が大きい気がする。勉強する機会が少ない。子ども達に対してのフォローもしていただきたい。あと「大人って楽しいんだよ」的なワークショップをしてもらえたらと思う。	1
その他学校に関すること	高校の学区制の全県制になったことは、子ども達をパラパラにしていくものでしかない。	1
	制服をなくすことで暑さ、寒さも防げることになるのでは。	1
	制服を廃止してほしい。毎日洗えないので不潔、温度調節もしにくい。制服を導入しなければ規律を守らせられないというのは短絡的。制服はお金がかかる、いいことない。女子はスカートなので冬は寒い。	1
	制服をなくすことを考えた方がよい。 (アレルギーに悪い、不潔、暑い、Tシャツなど涼しい服装ができると暑さ対策になる。)	1
	学校の先生が何でもできる人だと思うのは無理だ。常識的な事は家庭で指導するべきで、全部先生任せでは良い人間にはなれない。	1
	いじめは先生のいない所で起きていると思うので、いじめ対策として教室に大人を入れたらイジメは少なくなると思う。	1
	素行が悪い生徒にどう対処するべきか。私はもっと厳しく対処するべきだと思う。落ち着いて勉強ができないとの声が生徒から上がっている。	1
	通学途中に帽子や長袖シャツを着るようにして紫外線対策をした方がいいと思う。紫外線はよくないので、健康面のためにも通学中は認めて良いのではないか。	1
投資優先度・まちづくりなど	まずは子育て出来る尼崎であるべきだ。他市を真似しなくても独自で市民の声を聞き作っていけばよい。	1
	子育て、福祉、医療に重点を置いてほしい。医療費、保育料安い、学校の学習の環境が良い。(食、学力、質、体制(職員配置など)集中して学習に取り組みやすい環境、治安の良さなど)	1
	子育て世代への財源投入をしてほしい。	1
	尼崎は住みやすく良い街であると思っています。子育てが上手く出来る楽しい街作りしてほしい。	1
	尼崎から子育て世代が減っていくのは給食やエアコンがなく、医療費もかかるから。	1
	財源を得るために、先行投資ということも是非考えて進めてほしい。	1
	空調か給食ではなくどちらも財源を工夫して進めるべき。	1
	市のお金がないのは高齢者の方、働き世代が減りつつある中で過去の借金によるものだと知った。だからこそ子育て世帯、若い人たちが子育てしやすい制度づくりが必要ではないか。	1
	未来を担う子どもへの投資を。その分大人がガマンすればよい。	1
	南部のところは道路の整備が悪い。文化的な設備等整備をして人口が少なくなっているのに、職員や議員が多すぎる。一番の問題は金だ。	1
	今回のようなワークショップをまた計画してほしい。市民が市政を考えやすい機会になると思う。	1
総計		39

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第5回】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 8 月 2 日(土) 午前 10 時から午後 0 時 尼崎市 女性センタートレピエ3階ホール

2. 参加者

市民の方 26名

(市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1-(1)~(3)、及び別紙2-(1)~(2)

グループ内で意見交換した際に模造紙に書かれた意見や、意見交換を受けて用紙に書かれたご自身の意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 (1)空調設備や、(2)中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか、また(3)子どもの生きる力や学力向上のために、必要なことは

	意見交換内容の分類
(1)空調設備	・体調管理(熱中症・アレルギーなど) ・財源確保や収入増加を、投資優先度について(子どもへの投資を) ・集中力アップ、学力向上、・空調の使い方 など
(2)中学校給食	・財源確保や収入増加、投資優先度について(給食優先、完全無料) ・弁当提供方法(自校炊飯方式など) ・家庭の事情への配慮(弁当を作れない世帯への配慮を) ・食育・バランス食、アレルギーへの対応 ・持参弁当(愛情弁当)、給食費未払いへの対応 ・自治体間格差の解消、子育て世帯の人口流出の改善、 など
(3)生きる力や学力向上	・先生の業務過多(子どもと触れ合う時間の確保) ・財源の工夫、投資優先度(子育て世帯の転出防止を) ・授業、学力向上 など

問2 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、学びやすい学校の環境づくりのために何に力を注いでいくべきと思いますか

	個々記載された意見の分類
(1)空調設備について	・集中力アップ、学力向上 ・体調管理(熱中症・アレルギーなど) ・その他(壁面緑化併用やリース活用による財政負担軽減、空調を先に) など
中学校給食について	・食育・バランス食(心の安定、不登校児も防止できる、給食を先に) ・負担軽減(親の負担など)、中学校弁当事業(当日予約を) ・その他(量の個人差、学力向上にも効果あり、空調・給食とも両方大事でどちらが先かは選べない) など
(2)生きる力や学力向上	・学力向上 ・先生の質・人数配置 ・その他(道徳教育の充実、子育て環境への投資優先、安全・安心面の確保、自治体間の差が解消するよう国支援の強化) など

(詳細は別紙1-(1)~別紙2-(2)へ)

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】)

【問1-(1)空調設備】

空調を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(課題や解決策も含め)

※実際の意見交換では課題や要望、反論などが多数を占めたことから、下記では、意見概要を分類し、多く意見が交わされた項目順に掲載しています。

意見交換内容の分類 (メリット・課題・要望含む)	No	内容	意見数
体調管理(熱中症・アレルギー等) (62件)	1	体力低下。適応能力。体温調整がしにくくなっている子どもたち。一日中クーラーをつける家とつけない家は違う。	14
	2	昔と今と育っている気温も環境が変わっている。育った違いがあるからこそ、空調が必要では。室内外温度差が5℃以上あれば対策が必要との基準もある。	13
	3	アトピーの子どもは大変。	5
	4	PM2.5対策。喘息の子もいる。	4
	5	子どもは体温が高くさらに暑くなる。うつ熱(熱が溜まる)	3
	6	熱中症対策。	3
	7	氷筒を持ってこない子がいる。水道水を飲んでダメと指導され他の子のお茶をもらっている。空調で少し改善されるのでは。	3
		↓対して↑	
	8	体力低下というが、温度湿度の調節でカバーすればよい。大きな温度計湿度計をつけて、子どもたちでも把握できるようにしては。(空調効き過ぎを防ぐ)	7
	9	空調で外で遊ぶ機会が減るのでは。	6
	10	家でクーラー生活なので、暑さに慣れさせることも大切。	4
財源工夫・投資優先度 (34件)	1	扇風機とクーラーの組み合わせ。壁面・屋上緑化、すだれ、芝生も。体感温度を考慮しては。	12
		↓対して↑	
	2	緑化は手入れがネック。	1
	3	リースなどの費用平準化手法も一手。(購入した場合には、更新・リサイクル時に再度高額な予算確保が必要)	8
	4	空調は利用期間が短い。給食は1年間。(だから給食)	5
	5	新しい校舎なのに風通しが悪い。空調を同時に設置しないと効率が悪すぎる。	2
	6	電気代や設置費用の平準化を。(企業にスポンサーになってもらう、授業中だけスイッチオン)	2
	7	耐震工事にあわせて空調設置が効率的。	2
	8	空調は行政にお願いするしか手がない。(昼食は別の手段がある)	1
	9	投資額の裏づけは?	1
集中力up・学力向上 (13件)	1	学力向上のために、集中して学べる環境が必要。授業は勉強するための時間だ。	5
	2	暑さで先生は大変。	3
	3	学力向上には空調・給食とも必須。	3
	4	空調は学力向上につながる。集中力UP。	2

空調の使い方 (11件)	1	温度管理をきちんと管理者が考えるべき。設備として準備しておいて、ルールを決めて利用。子どもにさせる手もある。	7
	2	設備は必要だが、使い方も考えねばならない。(バランスよく)	3
	3	設置校でも集中制御式で、教室ごとに差がある。	1
弁当が傷みにくい(2件)	1	弁当も傷みにくなる。食欲もわく。	2
その他(3件)	1	工事の騒音・工期の問題。	3
意見数 総計			125

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見の共有前】)

【問1-(2)中学校給食】

中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(課題や解決策も含め)

※実際の意見交換では課題や要望、反論などが多数を占めたことから、下記では、意見概要を分類し、多く意見が交わされた項目順に掲載しています。

意見交換内容の分類 (メリット・課題・要望含む)	No	内容	意見数
財源・投資の優先度 (42件)	1	絶対、給食は先に必要だ。食生活はすべての土台。(空調は調節できる)栄養バランスがいい。朝食べれない子もいる。	10
	2	給食は完全無料に(義務教育なのだから国として)。	10
	3	不登校の子、給食費が払えずいじめの原因に。	4
	4	給食は1年間、空調は6～9月だけ。(だから給食)	3
	5	親の軽減でなく、命をつなげることの大切さ。食のほうが大事。	3
	6	給食は栄養バランス、食育にとっても必要。(給食当番も)	3
	7	母子家庭に給食費の補助を。	3
	8	給食の悪いところばかりが取り上げられている。	1
	9	財政問題のため給食の後回しはやめて。	1
	10	尼崎で長く住んでもらえるよう、子育て環境を整えて欲しい。	1
		↓対して↑	
	11	全食無料でなく、本当に必要な人だけ対処すべき。(就学奨励補助金を別のものに使われないように)	3
給食提供方法 (37件)	12	必要と思うが、財源問題もある。(時期や手法などを工夫すべき)	2
		給食がどうしても必要かを考えるべきでは。子どもの環境を考慮すべき。	1
	1	小学校で作ったものを中学校に運ぶ。(少子化で人数は減る)	15
	2	小学校からの引き続きなので、子どもたちも慣れているのでは。(慣れていないのは先生だけ?)	2
	3	給食はメニューが豊富、小学校給食はおいしい。(逆に言えば、お金がかかっていると思うが)	1
		↓対して↑	
	4	白ご飯・おにぎりだけ持参させる(おかず・汁物だけ給食)との手もある	7
	5	給食導入後も、弁当の日もあればよい。(私立幼稚園ではそうしていた)。個々の対応を。	5
	6	食材も課題。	2
	7	中学校の敷地に作ることは難しい。	2
家庭の事情 (25件)	8	部分的に選択できるような給食の形もあるのでは。	1
	9	一律導入でなく、課題を出しながらの導入もありではないか。	1
	10	給食の人件費を減らす。	1
	1	作ってくれる家と作れない家の格差。(おにぎりだけ、冷凍食品が多い子もいる)(夕食は何を食べているのか)	7
	2	目に見えない貧困家庭が増え、格差が広がっている。給食が子どもの生活を支えている。	7
	3	家庭がしんどい子を引き上げるためにも給食大事。	5
	4	昼食時に教室を出る子もいる。(昼食を食べていない?)	1

	5	家庭で弁当ができる世帯は経済的にいい世帯なのか。	1
		↓対して↑	
	6	弁当を持参できない子の家庭環境やどれくらい存在するのかを調べる、データを示すべき。	4
アレルギー・アトピー等健康面 (20件)	1	小から中に上がってやっとお弁当が作れる喜びがある。(特にアレルギーを抱えるお子様)	7
		↓対して↑	
	2	アレルギーの問題。(小学校で対応しているので、中学校でも対応できるはず)	7
	3	低体温・体力低下は食生活も関係ある。	4
	4	給食の有無で体力差があるかどうかのデータを集めるなど状況を把握してはどうか。	2
負担軽減 (19件)	1	親の負担軽減でなく、子どものために給食実施を。(きちんと朝ごはんを食べてますか?)	8
	2	給食は親の支援か。怠慢ではないか。働いている親でも作れるのではないか。弁当は親・家の努力。	6
	3	先生の負担は増える。	5
持参弁当(愛情弁当) (18件)	1	弁当を作るのはしんどいが、愛情弁当のよさ(コミュニケーション・愛情)もある。食べる量も違う。費用も安い。	7
	2	愛情弁当は必要。自分の子どものことを行政まかせにしているのか。家庭での食育にもつながる。	3
	3	反面、作れない・作らない親がいる。	2
	4	家庭からの弁当を作りたいという人がいて驚いた。	2
	5	家庭からの弁当には偏りがある。	1
	6	自分でお弁当を作りたい人もいる。子どもに作らせながら教えてあげられることがある。	1
	7	持参弁当が愛情がこもっているとは限らないのでは。	1
	8	愛情は弁当だけではない。コミュニケーションだ。	1
給食費未払い (13件)	1	給食費を払わない親の存在。公平な費用負担を徹底すべき。(スマホやいい車に乗っている人もいる)	7
	2	給食費を払わないのは、払えないのではなく、親のモラル・意識の問題では。(菓子パンや朝食抜き)。リッラの説明の徹底	4
	3	PTAの滞納費も多額なので、給食費の滞納も多くなるのでは。	2
自治体間格差・人口流出 (10件)	1	全国で84%で実施されているので、尼崎でも実施できるはず。小学校でしているのに、中学校でもできるはず。	3
	2	共働き増加。給食がある市は住みやすい。西宮に引っ越す子育て世帯多い。	3
	3	大阪府であるのに、尼崎市に無いのはびっくり。	2
	4	地域差があるので、どこにレベルを合わせるのか。	2
食事の量(個人差) (9件)	1	男女の量の違い。給食+α持参物で量を調整できるのでは。	7
	2	男女の量の違い。持参弁当がいい。	2
弁当事業 (8件)	1	中学校弁当事業の当日予約を。	4
	2	校長先生は愛情弁当を勧めるだけで、弁当事業を勧めない。だから生徒はコンビニ弁当に走る。	3
	3	注文弁当は必要と思わない。	1

集中力・学力への影響 (6件)	1	給食は学力向上につながる。	5
	2	給食は心の安定につながる。	1
食育・バランス食 (6件)	1	朝食抜き、菓子パン・弁当を持って来れない生徒数を、市教育委が把握してほしい。	3
	2	給食ならばよく食べるのか。	2
	3	空腹では勉強できない。菓子パンのみの中学生は倒れる。	1
腐食・食中毒対策(3件)	1	集団食中毒・食の安全の問題。	3
給食指導・学校生活(2件)	1	生活習慣病予備軍の子が増えている。きちんとした食生活が大切。	2
同じもの・仲間意識(1件)	1	同じものを食べる。(好き嫌いが減る)	1
その他(1件)	1	尼崎オリジナルの知恵を出して取り組んで欲しい。	1
意見 総計			220

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

(空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見の共有前】)

【問1-(3)生きる力・学力向上】

生きる力や学力向上のために、必要なこととは？

意見交換内容の分類	No	内容	意見数
先生の業務過多 (15件)	1	先生と子どものふれあいが少ない。雑用に追われているように思う。	15
財源工夫・投資優先度 (8件)	1	子育て世帯の転出を防ぐためにも両方必要。 (尼崎オリジナルの知恵・特色を)	5
	2	空調か給食か、ではなく、もう少しきちんと報道すべき。	2
	3	財源が気になる。	1
自治体間格差・人口流出 (4件)	1	子育てしやすいまちにしてほしい。 (他市への転出されてしまうのはもったいない) (子育て世帯の転出を防ぐ)	4
授業・学力向上 (3件)	1	学習環境をよくしてほしい。	1
	2	空調や給食だけでは学力は向上しない。	1
	3	学力向上クリエト事業での成果は。	1
その他(1件)	1	一番は子どものために。いろいろな意見、すばらしかった。	1
意見 総計			31

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】)

【問2-(1)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、「学びやすい学校の環境づくり」のため、何に本当に力を注いでいくべきか?(その理由も含め)(1)空調と中学校給食
----------	---

※第4回以降(一般向け・中学生向け)の意見交換では、3回目までに出た多くの論点を情報共有した上で、課題への対応策などについて、視点や考えを深めていくプログラムとするなど少し進め方を変更しました。そのため、優先度に対する回答の記載が無い方が多いことから、その人数は参考値として掲載します。

【一般の方(休日昼開催)参加26名】

- ・空調が優先と答えた方:6名、・中学校給食が優先と答えた方:5名、
- ・同時と答えた方:2名、・(どちらが先か)無記載の方:12名

種別	理由の分類	こう思う・その理由の概要	集計
空調について	集中力up ・学力向上	学習環境を整える。	1
		学力向上のためには、クーラーを付けることも大事。空調を付ける時間や利用方法を考えて(各学校、各クラス)。	1
		そうすれば、外に出ない子も遊ぶようになるのでは。	1
		学力向上の為には、空調、給食両方必要。優先順位を付けることなく進めるべき。子育て世代の定住化を進め、都市の活力を保つためには、人材の育成が必須。	1
		学力向上を言うなら、空調設備が必要ではないか。室温・温度など使い方のルールづくり、休み時間は外で遊ぶなど。	1
		環境を快適にして、学力向上を考える必要がある。個人差によって低体温になり体調管理が出来なくなってしまう。使い方やルールを決めて使用することが大切である。	1
		空調も猛暑の中、学習するには必要だ。経量削減できるやり方を考えて設置してほしい。	1
	体調管理 (熱中症 ・アレルギー等)	温暖化が進むのであれば早急に導入すべき。小さい時からクーラーに慣れている子は大変。先生方の負担が多くならないか。	1
		温度や使うタイミングなど様々な問題はあるが、費用面なども議論は必要だが、PM2.5や喘息児童の事を考えれば必要。授業中だけ使用というのに賛成。	1
		空調は必要だと思う。ただ、体温調節ができにくくなるので、利用のルールを決めて使用するの	1
		はどうか。	1
		集中管理方式にして授業中だけスイッチを入れることにより体調管理にも配慮する。	1
	子どもの快適さ	空調も温度や湿度を管理しながら使用していけば良いのではないかと。子ども達の低体温化も気になる。温度や湿度を子ども達にも確認させることで生活環境への意識も高まるのでは。	1
	その他	エアコンではなく緑化やミストを導入すれば、費用がおさえられる。	1
		エアコンをリースできないか。	1
		空調も大事だが、本当に今いるのか。	1
		エアコン導入にコストがかかるなら、緑化やミストなどを取り入れ扇風機を増やすなどで対応できるのでは。エアコンは各教室で調節できないのであれば、体調を崩す子どもも出てくるのでは。	1
		コストを下げるためのリースの活用との意見もあった。	1
		リースも検討することにより、トータルコスト軽減を図る	1
		(他に緑化や扇風機などで対応)	1
		温暖化が進んでいるし、暑すぎて食欲も失せる。新校舎なのに、環境は悪いため、エアコンは必要だ。	1
環境面だけ考えると必要。エアコンリースで環境改善。		1	
(緑やミストなどの方法も)		1	
エアコンが難しいなら扇風機を増やす。		1	
空調がクーラーのみしか使えないと聞き驚いた。		1	
空調を先に付けてほしい。温度設定をちゃんとしてあまり涼しくないように、先生方にもきちんとマニュアルを作してほしい。		1	
工事の騒音もあるので工期は短い方が良い。(グランドが使えない)		1	
今の暑さに対して命にかかわるので整備が必要。空調使用のルール作りなども必要と思う。		1	
子どものためにも空調・給食とも必要。空調は低コスト、自然に配慮したシステムの導入をしてほしい。	1		
	人によって体感温度が違ったり、外で遊ばない子もいるので温度設定も必要。	1	
	絶対に必要とは思えない。夏は暑いもの体で覚える。	1	
	空調が整った環境で育っている=親がそうさせている。→親教育が大事では?	1	
	必要だと思うが、外で遊ぶ時間が減らないようにする、体調管理が出来るようにするなどの、空調のON、OFFをまめにするなどして対応してはどうか。	1	
空調について 集計			26

中学校給食について	食育・バランス食	核家族化の傾向を考えると、最低限の栄養を担保する意味では必要あり。是非進めてほしい。	1
		給食を食べることによって心の安定、それが不登校の子どもを減らせるのではないかな。	1
		空調・給食とも必要。給食は食育の観点で専門的に栄養的バランスの取れた内容を準備してほしい。	1
		中学校は義務教育なので子どもが安心して学習できるように栄養バランスの考えられた給食をぜひ、空調より先に導入してほしい。	1
	負担軽減	給食はどちらでも良いと思うが、弁当の日と給食の日があれば、親の負担は減ると思う。	1
	愛情弁当も大切	お弁当は親の愛情・責任であるのでは。親子の温もりが少ない今は、忙しいとか大変だけの親の意見の拝聴でなく、方法論も教えて欲しい。	1
		給食がある都市の親は愛情が無いのか。弁当を愛情論にすべきでない。	1
		給食を一番に実施してほしい。親の愛情弁当には内容に限りがある。	1
		親の子への愛情を考えると全面的に給食実施は不要と考える。家庭環境により用意できないこともあるので、主食は家から副食は学校で用意するような形式はできないか。財政面や時間的な負担も減るのではないかと考える。	1
	同じもの・仲間意識	給食はみんなで同じ物を食べて会話を楽しみ、配膳や片付けなど協調性や社会性を身につけることができ、食育に繋がる。	1
	中学校弁当事業	給食は今のお弁当で頑張っしてほしい。先には給食整備もしてほしい。	1
		今の愛情弁当も必要。お弁当持参率を見ると結構持参しており、このまま続ければ良いと思う。小学校給食はレベルが高すぎるので、中学は同じものを導入するのではなく、工夫して導入すべき。	1
		当日でも、お弁当を注文できて、注文しやすい環境を作っほしい。	1
	その他	お弁当に対する思いや、給食設備の多様な方法など様々な考えがあることを知る事ができた。すり合わせることも難しいと思われる意見もある。	1
		お弁当の大切さも分かるが、食が満足に受けられない子が、給食があるから、との理由で引きこもりや非行に走らず学校に行けるというつながりは大切にしておきたい。	1
		クラブ活動等で、給食だけでは不足があるのでは。	1
		給食は学力向上にも繋がる。	1
		給食は必要。お弁当を親の愛情という言葉でくくらないでほしい。小中学校は義務教育なので給食があつて当然。無償で当然だと思う。自校方式完全給食にするべき。	1
		空調か給食かではなく、どちらも早急に。	1
		給食は不要。貧困家庭がお弁当を持たせられない事を聞くと、必要なのかもしれないが。お弁当を作らない親がいる→貧困ではなく親の怠慢→これも親教育が必要。	1
		給食も心の安定や学力向上に繋がると思う。本当に救ってあげたい子がいるなら、給食が必要かも。	1
		給食を早く。食は命の問題で、とても大事。	1
		給食実施は行政の責任だと思う。荒れている子もお腹を満たしてくれる給食があれば落ち着いてくれるのでは。	1
		空調か給食かどちらかと言えば給食を先にしていただきたい。昼食(朝食)も取れない子を救う方が先。	1
		空調も給食もどちらも大事なので選べない。それぞれの学校に合せた方法で進められれば良いのでは。	1
		子どもにとって給食は必要不可欠。子どもが安心して心豊かに学習していける為には給食はなくてはならない物。どれ位の子が朝食抜きかお弁当なしかを数字で表して調べていただきたい。	1
		自分で作ることも大切。親に負担をかけない作り方をも考えるべき。	1
		集団食中毒、食の安全、アレルギー対応などの問題。	1
小学校の給食室を活用することでコスト削減。		1	
小学校の給食室を使うなど出来ないのか。		1	
早期に実施していただきたい。子ども達の心や身体の安定に繋がる。子ども達の生命に直結するもの。健康問題も改善される。		1	
中学校給食のある西宮市へ引っ越される人が多く、尼崎はこのままでいいのか不安だ。		1	
中学校給食は全国で84%実施されている。尼崎も子育て世代が住みたいと思う街にする為に、給食を実施してほしい。		1	
中学校弁当が前日注文、量が多い少ないなど利用しにくいので、早く給食を導入してほしい。		1	
小学校給食が素晴らしいので中学校でも引き続き継続してほしい。		1	
白ご飯だけ持たせて、おかずだけ給食にしてもらったという意見にも賛成しました。それによってアレルギーの子はどうするかという課題が残る。		1	
費用を公平にという課題が残る。無償は財政の悪化を招くが、払わない人がいるという不公平は避けたい。		1	
毎日、給食ではなく、お弁当の日を作っはどうか。		1	
義務教育なので無償にして、との意見があった。お弁当を持って来れない作れない方もいたり、お弁当の時間に抜けてしまう子がいる。	1		
中学校給食について 集計		37	
総計		63	

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】

【問2-(2)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、「学びやすい学校の環境づくり」のため、何に本当に力を注いでいくべきか?(その理由も含め)(2)生きる力や学力向上など
----------	--

種別	分類	意見の概要	集計
生きる力・ 学力向上	授業・学力向上	言語力向上事業は一部の学校にしか対応されていないのでは。心を育てる為にも是非全ての学校に図書館司書を置いてほしい。	1
		空調も給食も整えば、学級崩壊も減らせるのでは。	1
		言語力向上や放課後学習支援などの取り組まれている施策の充実をお願いしたい。	1
		小中学校、すべての学級を35人学級にしてほしい。	1
		英語教育にも力を入れてほしい。	1
		司書の先生を各学校に配置してほしい。図書室の良い環境作りのためにも。	1
	先生の質・人数配置	空調にせよ給食にせよ、担任の負担を増やさない方法を進めるべき。先生は出張や報告書などで大変。	1
		先生の負担が増えている。	1
		先生の負担が多すぎるように思う。	1
		図書の司書さんの事業は続けてもらいたい。2年は短い。	1
	その他学校に関すること	空調、給食の準備も重要ですが規範意識をもてるようにするための道徳教育が大事だ。道徳教材が十分活用されないのは問題。	1
		子どもと母親と関わるボランティアをしているが、子ども達が遊べる施設がないと痛感している。	1
		すべて「市」「学校」に任すのではなく「親が関心」を持つことが重要だ。このような機会を作って生の声を聞いてほしい。	1
		どの学年も科目も子ども達が落ち着いて学習できる環境を作ってほしい。	1
		子どもの体力低下について学校だけでなく地域や社会の大きな問題であると思う。(遊ぶ内容や環境など)	1
	投資優先度・まちづくりなど	子育てしやすい環境でなければ他市へ引っ越される。家庭のしつけや安心・安全面は重要。防犯ネットから不審者情報がたくさん来る。	1
		安全に問題のある子宮頸がんワクチンに予算を費やさずに、子どもの教育環境充実に予算を。	1
		国の施策として日本中、空調・給食とも公平な環境を。	1
		自治体によって子どもの教育環境に差があるのはおかしい。国の制度にもっと目を向けていくべき。	1
		義務教育は基本的な人権の一部である。地方自治体で差があるのはおかしい。国の政策として空調も給食も進めるべき。	1
		必要性の低い道路づくりよりも、優先的な物に予算をまわしていただきたい。将来をにう子ども達を大事にするために。	1
		どういう街を作るかのビジョンを市から示し、それを市民が考える場が必要では思う。世代間、家庭環境が違う中、優先順位をどのように決定づけるかが大切だ。	1
		他市は給食、中3まで医療無料化、ソフー設置と教育に力を入れている。	1
		母子家庭の方にはとても良い環境と聞いたことがあるが、少しそこを減らしてまわして欲しい。	1
		尼崎の取り組みをもう少しきちんと説明してほしい。みんな、給食も空調も両方しますと知らせてほしい。	1
	原資を捻出するために、扶助費も考えるべき。	1	
総計			26

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第6回－(1)】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 8 月 7 日(木) 午後 1 時から午後 3 時 尼崎市 教育総合センター研修室 1

2. 参加者

中学生 59名 (市側)市長、教育長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1-(1)～(3)、及び別紙2-(1)～(2)

グループ内で意見交換した際に模造紙に書かれた意見や、意見交換を受けて用紙に書かれたご自身の意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1-(1) 私たち中学生が学校生活をおくる上で必要と思うことは(全体意見共有前)

	分類
ソフト面	授業・教科指導など、校外学習・課外授業、校則・風紀、クラブ・部活、放課後・土日学習、映像活用・タブレット授業、休み時間・昼食 など
ハード面	空調(冷房・暖房)、教室・机、プール・更衣室、冷水機他、トイレ、昼食(給食・食堂・売店)、グラウンド・体育館・部室、掃除用具 など

問 1-(2)空調設備、(3)中学校給食導入で子どもや保護者にとってどんなメリットがあると思うか。(課題やこうすれば解決できるという考えも含め)(全体意見共有前)

	1-(2)空調	1-(3)中学校給食
子どもにとって	・授業に集中、勉強がはかどる ・体調管理(熱中症等)・アトピー対策 ・窓閉めで騒音が気にならなくなる など	・栄養バランスのとれた食事が摂れる ・温かい食事が摂れる ・弁当持参せずに済む(鞆が軽く) など
保護者にとって	・参観日涼しい ・親も冷暖房の設置を希望 ・食中毒防止 など	・家族、保護者の負担軽減 ・費用がかかる ・栄養バランスが良い など
課題 	・冷えすぎでの体調不良・温度設定や調節 ・電気代など費用 ・外に出なくなる など	・アレルギーへの対応 ・配膳に時間がかかる、手間 ・食べる量の個人差、同じ値段は不公平 ・異物混入、いたずら など
こうすれば解決できる	・防寒着(ひざ掛け・ジャージ)を認めるなど 自分達でルールづくり ・ヘルマークを集める、お金を貯める ・休み時間をオフ、窓を開けて換気 など	・アレルギー調査、把握、事前に抜く ・配りやすい食器、分担や時間の工夫 ・様々なサイズ設定、グラムで値段を決める ・自分で盛る、見守る など

問 2-(1) 今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、私たちが学校生活をおくる上で必要と思うことは。(その理由も含めて)(全体意見共有後)

	分類
ソフト面	授業内容、休み時間・昼食、校外学習・課外授業、通学に関すること、クラブ・部活、学習・活動他、その他 など
ハード面	空調(冷房・暖房)、冷水機他、教室・机、教室・机、プール・更衣室、冷水機他、トイレ、昼食(給食・食堂・売店)、グラウンド・体育館・部室、掃除用具 など

問 2-(2)今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、①空調整備、②中学校給食、③中学校弁当事業、について改めてこう思う・その理由や課題への解決策は(全体意見共有後)

	分類
空調について	集中力 UP・学力向上、体調管理(熱中症・アレルギー等)、子どもの快適さ、学校間格差の解消 など
中学校給食について	食育・バランス食、負担軽減、愛情弁当も大切、同じものを食べる安心感、アレルギー対策、 など
中学校弁当事業について	当日予約、内容、その他 など

(詳細は別紙1-(1)～別紙2-(2)へ)

【1-(1)】 私たち中学生が学校生活を送る上で必要と思うことは？

区分	ジャンル	内容	数
ソフト面	授業・教科指導など (33件)	1 授業で生徒同士で意見交換や発表する機会を増やす	7
		2 生徒だけで勉強する授業	6
		3 授業をもっとわかりやすくしてほしい	3
		4 授業内で予習や復習する時間の確保	2
		5 体育の授業の充実を(女子サッカー・剣道)	2
		6 授業中の先生を1人でなく2人に	1
		7 先生と生徒の話す時間増やす	1
		8 教え方を教科書どおりにしてほしい	1
		9 先生の字をきれいに	1
		10 カウンセリングの人が来てほしい	1
		11 外国語指導助手(ALT)の授業を多く	1
		12 英語だけでなく他の外国語に触れる機会を	1
		13 平和学習の時間増やす	1
		14 ハイレベルと基礎クラスに授業を分けて	1
		15 体育の授業を増やす	1
		16 持久走をせめて10月にしてほしい	1
		17 防災訓練の数を増やす	1
		18 道徳の授業を増やす	1
	校外学習・課外授業 (33件)	1 校外学習・社会見学を増やしてほしい	8
		2 地域に出て活動する時間を	8
		3 他校や幼稚園などとの交流がしたい	7
		4 トライやるウィーク以外でも他の職業体験がしたい	3
		5 高校の先生が来た授業を、高校資料のある部屋を	2
		6 他学年との交流の時間を	2
		7 講演会などを増やす	1
		8 文化祭のクオリティアップを	1
		9 合唱練習の時間増やす	1

区分	ジャンル	内容	数
(続き) ソフト面	校則・風紀 (9件)	1 校則を緩くしてほしい(髪型、服の着方、靴など)	5
		2 学ランをブレザーに	1
		3 カーディガンを認めて	1
		4 制服の生地をカッターシャツの生地に	1
		5 長スボンを短めに(暑さ対策)	1
	クラブ・部活 (8件)	1 部活の種類を増やしてほしい(野球・陸上・バレー、文化系の記載あり)	6
		2 クラブを長い時間行いたい	1
		3 クラブ終了時刻を早くし、土日に力を入れる	1
	放課後・土日学習 (7件)	1 放課後に図書室を開放してほしい、自習スペースと図書スペースの分離	2
		2 自習室的な教室がほしい(夏休みなども使える)	2
		3 放課後に定期的な勉強会(定員もなく)	1
		4 夏休みを長くし自宅学習を	1
		5 土日の補習をもっと増やす	1
	映像活用・タブレット授業 (7件)	1 映像を使った授業を多く取り入れる	6
		2 タブレットを使った授業を	1
	休み時間・昼食 (6件)	1 授業中の水分補給を認めてほしい	1
		2 休み時間を長くしてほしい	1
		3 休み時間に軽食を可能に	1
		4 休み時間の体育館開放	1
		5 昼食を摂る時間を長くしてほしい	1
		6 パンの種類を増やしてほしい	1
	通学 (3件)	1 遠距離には自転車通学を認めてほしい	3
	その他学習・活動 (5件)	1 修学旅行を海外に(異文化体験)	1
		2 教科書1年分を3つに分けて軽くしてほしい	1
		3 生徒会での活動の幅を広げたい	1
		4 生き物の飼育を	1
		5 朝会に椅子の用意を	1

区分	ジャンル	内容	数
ハード面	空調(冷房・暖房) (38件)	1 クーラーをつけてほしい	26
		2 冬場、小学校のようにストーブ、暖房がほしい	7
		3 効く・効かない場所の差の解消を	2
		4 全館空調でなく、個々の部屋で温度設定を	1
		5 放課後の空調稼働を	1
		6 クーラーのにおいの解消を	1
	教室・机 (19件)	1 机といすのがツキを直してほしい、新しくしてほしい	5
		2 黒板をホワイトボードに	4
		3 教室電気をLEDにして明るく	3
		4 教室を広くし、増やしてしてほしい	2
		5 机をもう少し大きくしてほしい	1
		6 たくさんのものを入れられるロッカーがほしい	1
		7 黒板が上下に動くようになれば	1
		8 黒板を新しくする	1
		9 黒板消しクリーナーがうるさい	1
	プール・更衣室 (18件)	1 屋内プールにしてほしい	5
		2 プールサイドにテントを	3
		3 更衣室がほしい	3
		4 プールの水を温かくして	2
		5 プールの近くにトイレを	2
		6 プールを新しくしてほしい	2
		7 ビート板がほしい	1
	冷水機 他 (17件)	1 水道の冷水機がほしい、冷たくしてほしい	11
		2 日光を防ぐカーテンやすだれを	2
		3 せめて扇風機を増やしてほしい	2
		4 ミストシャワーがあれば	1
		5 体育館を涼しくしてほしい	1
	トイレ (12件)	1 トイレをきれいにしてほしい	9
		2 洋式を増やしてほしい	1
		3 トイレの鏡をふやして	1
		4 4階にもトイレを	1

区分	ジャンル	内容	数
(続き) ハード面	昼食(給食・食堂・売店) (10件)	1 売店・購売部をつくってほしい(軽食や文具など)	4
		2 食堂を	3
		3 自動販売機がほしい	2
		4 給食を	1
	グラウンド・体育館・部室 (7件)	1 グラウンドを広くし運動できる場所の確保を	3
		2 部室・更衣室を確保してほしい	3
		3 部活のスペースを広げてほしい	1
	掃除用具 (7件)	1 掃除用具をメンテナンスしてほしい(ほうきがばさばさ)	4
		2 掃除機やモップなどを使いたい	3
	特別教室(図書室など) (5件)	1 じゅうたんを普通の床にしてほしい(掃除が大変)	2
		2 図書室の電気を明るく(LEDに)	1
		3 図書室を広く	1
		4 理科の実験道具をきちんとしてほしい	1
	情報通信機器など (2件)	1 生徒が使うパソコンを新しく入れ替えてほしい	2
	設備 その他 (17件)	1 壊れている天井や壁などを直してほしい	6
		2 屋上の開放を	4
		3 学校をきれいにしてほしい	2
		4 バリアフリーを進めてほしい(スロープなど)	2
		5 エレベーターがほしい	1
		6 柔道場を剣道場を分けてほしい	1
		7 天井が低くなってほしい	1
	その他 (1件)	1 いざとなると考えが思い浮かばないので、生徒全員アンケートなどの要望を聞く機会をつくってほしい	1
意見 総計			264

※意見数は延べ数

1. 空調整備、中学校給食に関する各グループの意見(参加者全員の意見共有前)

【1-(2)】空調設備を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(「課題」と、「こうすれば解決できる」考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	課題	数	こうすれば解決できる	数
空調	① 授業に集中、勉強がはかどる	58	① 参観日涼しい	3	(1) 温度を下げすぎて体をこわす 温度設定・調節が難しい、個人差あり	36	寒い人にはタオルやジャージを認める 温度のルールづくり、夏制服をホロシャツに(アイロンなど親負担も少なくなる)	
	② 熱中症対策(体調管理)	22	② 親も冷暖房の設置を希望	2	(2) 電気代(費用)がかかる	21	(2) ヘルマークを集める、お金を貯める	
	③ 窓が閉められて騒音が気にならなくなる	13	③ 食中毒防止	1	(3) 教室にこもって外に出なくなる	21	(3) 授業時間のみオンにし休み時間は窓を開放、外で遊ぶ時間の設定、体育で十分	1
	④ 快適に過ごせ、心が落ち着く	12			(4) 授業中に寝てしまう	3	(4) 誰かが寝たら切る、うるさい人は外に出す	
	⑤ 下敷きをパタパタせずに済む	10			(5) ホコリの除去、掃除が大変	3	(5) フィルター清掃を掃除項目にする	
	⑥ 風紀・服装の乱れが無くなる	8			(6) 効く・効かない場所の差	2	(6) 席を変える	
	⑦ 先生も授業をしやすくなる	4						
	⑧ 安心して外で汗をかける	3						
	⑧ 害虫・鳥などが入ってこない	3						
	⑨ 学校間格差の解消(不公平)	2						
	↓ (つづき)空調メリット [1件] ・扇風機と違い、紙が飛ばない ・風のあたり具合で揉めずに済む ・弁当が腐りにくくなる ・花粉症にやさしい ・学校がイヤでなくなる ・カーテンを閉められる (不審者のぞき防止) ・生徒会の仕事があかどる ・雨でも使える ・(暖房)冬はセーラー服女子にうれしい				↓ (続き)課題 [1件] ・乾燥する ・ハウスダストが心配 ・音がうるさい ・地球温暖化に影響する ・年間で使う時期は限られる			

【1-(3)】 中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(「課題」と、「こうすれば解決できる」考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	課題	数	こうすれば解決できる	数
中学校給食	① 栄養バランスの取れた食事が摂れる	21	① 家族・保護者の負担が軽減される	41	(1) 食物アレルギーへの対応	11	(1) アレルギー調査、把握、事前に抜く	3
	② 温かい食事を摂れる	18	② 費用がかかる	3	(2) 配膳準備に時間がかかる	10	(2) 配りやすい食器に、配るだけのお弁当方式、役割分担や時間の工夫	7
	③ 毎日弁当を持参せずに済む(かばんが軽くなる)	17	③ 栄養バランスが良い	1	(3) (上層階への運搬)重い、こぼれる、汚れる	8	(3) 台車を用意、清掃時間を給食後に	2
	④ おいしい料理が食べられる、献立が楽しみになる	15	③ 腐らなくなる	1	(4) 苦手なおかずを減らしてしまう、好き嫌いが増えるかも	7	(4) メニューのアンケートをとる	1
	⑤ (夏場の)食中毒の心配が無い	5	③ お金のトラブル減少	1	(5) 食べる量の個人差(男女・運動量)、違う量で同じ費用は不公平	6	(5) 様々なサイズの設定(食べ残しも減る)グラムで値段を決める	2
	⑥ 初めての先生や同級生と話すきっかけになる	4	③ 地産地消が可能に	1	(6) 異物混入、いたずら	5	(6) 自分のものは自分で盛る、見守る	2
	⑥ 責任感、皆で配膳する・残さず食べるなどの協力ができる	4	③ 買い弁ばかりにならない	1	(7) 衛生管理(食中毒・伝染病)	3	(7) 消毒、手洗いうがい	2
	⑦ 弁当を忘れ、昼食が無い人が減る	3			(8) 親と話す機会が減る(ありがとう等)	3	(8) 「今日の給食は…」の話題でコミュニケーションはとれる	1
	⑧ 生徒の好き嫌いが減る	2			(9) 弁当も給食も食べたい	2	(9) 弁当と給食の選択性、週・月に何度か弁当デーを	2
	⑧ 家庭の事情でお弁当が作れない生徒も同じものを食べられる	2			(10) 手作り弁当の方がいいと思っている人もいるはず	1	(10) 給食にせずとも、パンと同じようにお弁当の購買を	2
	⑧ めんどくさくない	2						
	⑧ 弁当より安くなる	2	その他意見など		課題			
	⑧ 自分で量を決められる	2	[2件] ・母の弁当がおいしい		[5件] ・給食室を作る場所(ランドが狭くなる) ・給食を作る人が必要		[1件] ・おかわりしづらい ・食べるスピードが違うので待たねばならない	
	⑨ 食の学習も同時にできる	1	[1件] ・ニュースで給食はまずいと聞いた ・好き嫌いがあるのでやめてほしい ・牛乳はやめてほしい ・子どもと大人の味覚は違う ・給食でなくてもよいとの生徒は多い ・学校は子どものための場なので、給食より空調を優先してほしい		[3件] ・あまった食事の処理 ・給食エプロンの着用や洗濯が面倒 [2件] ・生徒の仕事が増える		・教室移動の授業後は、食事開始時間が遅くなる ・栄養のことを考えるので手間がかかる ・給食費がかかる ・滞納問題 ・建設費が膨大	

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】

【問2-(1)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、私たちが学校生活をおくる上で必要と思うことは。(その理由も含めて)
----------	---

種別	理由の分類	こう思う・その理由の概要	集計
ソフト面について	授業内容	授業をもっと分かりやすくしてほしい。今は教科書通りに進むだけで、分からない所があっても先生に聞きづらい所もある。分かりやすくなれば学力も上がり、勉強も楽しいと思える人が増えると思う。〔4件〕 授業の最初の5分間だけでも予習や復習に使える時間がほしい。〔2件〕 授業に2人の先生がほしい。1人の先生は授業を進め、もう1人は質問やわからない所を教えてくれる先生。質問で授業が止まることがなくなる。 教科担当の先生によって分かりやすさが違うので、もっと分かりやすくしてほしい。 ALT(外国語指導助手)の先生の授業をもっと増やしてほしい。私達がネイティブの発音を耳にすることは、とても大切だと思う。将来、外国の方とより良い関係を築けるように。1学期に2回の授業しかない。〔2件〕 英語以外の外国語にも授業等で触れてみたい。知識の幅が広がるから。〔2件〕 受験生なので高校に関する資料や授業を増やしてほしい。 レベルの高い問題に取り組める環境がほしい。今の授業は物足りないことがあり、レベルの高いことにも挑戦したい。 充実感を求めている。授業に対しての集中度が増す上に涼しくて良い環境でできる充実感がほしい。 理科の実験器具が充実してほしい。実験器具が古くて実験ができない。	16
	休み時間・昼食	お昼休みの時間を増やしてほしい。昼食を食べきれない人もいる。5時間目が体育だったりすると食べてすぐの運動はよくない。(消化にも悪い)	1
	校外学習・課外授業	校外学習などの学校の外に出て学習する機会をもっと増やしてほしい。クラスの絆が深まる。〔3件〕 トライやるウィーク以外にも他の職業の人と会える時間がほしい。色々な職業について興味などが湧くから。〔3件〕 行事を増やしてほしい。授業も大事だが、他の講演会なども勉強になると思う。〔2件〕 他学年・他校との交流を増やしてほしい。自分が持っていない他の意見を様々な場面で気付かされるし、自分の意見に共感してもらえることが出来れば自信にも繋がる、コミュニケーション能力もつくから。〔2件〕 社会見学に行きたい。現地に行かないと分からない所もあると思うから。 体を動かす授業が増えてほしい。受験勉強ばかりではなく早く学ぶための気分転換として。内容は勝負ごとならクラスが団結して絆を深めることができると思う。	12
	通学に関する事	自転車通学を許可してほしい。家の遠い人は移動時間を短縮して、その分学習時間ができる。体力の消耗を防げるから。〔5件〕	5
	クラブ・部活	学校での、部活動を増やしてほしい。生徒がいろんな部活動が選べるようにしてほしい。 課外クラブで文化部をもっと増やしてほしい。パソコン部を作してほしい、今の仕事ではパソコンを良く使うので。 部活をする場所が足りていない、体育館やグラウンドを広くしない限り無理かも知れないが。	3
	学習・活動その他	修学旅行を外国にしてほしい(楽しそうだし、行く機会もないから)。金銭的に無理だろうが必要性はあると思う。	1
	その他	学区が広がるので、市外の高校もたくさん紹介してほしい。不安を減らしてほしい。〔2件〕 教科書1年分を3つに分けて軽くしてほしい。(ルーズリーフ型にするなど)中学生になり通学時間が3倍になり、教科書が重いと持って帰る気持ちが薄れる。軽くなると持ち帰る気持ちが増加し予習・復習する人も増え、学力UPにもつながる。 地域の人たちと交流を深めたらいいと思う。困った時に助け合ったり、色々な人と仲良くなれるから。	4
ソフト面について 集計			42

ハード面 について	空調	暑すぎて集中できない。服装が乱れて学校の雰囲気が悪くなる。熱中症を防ぐためにもやはり空調は優先で必要。〔7件〕 全教室に空調を付けてほしい。高温が続き熱中症の危険もあるから。 自分の通う学校には扇風機もクーラーも無いので、最低限どちらかつけてほしい。 特定のクラスでいいので、自分たちで付ける事の可能な冷暖房設備を。朝練習や放課後生徒会など暑くて意見も出ず困っている。 クーラーが途中で切れるのは嫌。	11
	冷水機	市内すべての学校に冷水機を付けてほしい。体育祭前には水筒では足りない人も多く、熱中症の人も減ると思う。無駄づかいという親がいるけど、実際に無駄にする人はいない。〔2件〕	2
	教室・机	机が小さくて授業の時に教科書やノートが机におさまらないので大きく(新しく)してほしい。〔3件〕 かばんや他の様々な道具が入るロッカーが小さすぎ教材が入りきらなくて、教室の床にプリント類が散乱している。〔2件〕 教室を広くしてほしい。多くの生徒がいる中で机とのゆとりが取れ、少しは楽な生活がおくれる。 黒板がホワイトボードに変われば嬉しい。黒板の場合、チョークだと汚れるし昼食中に黒板で遊ぶ人もいるので、チョークの粉が飛んでくる。ホワイトボードだと手は汚れないし消す時も安心できる。	7
	電子機器	各クラスにテレビがほしい。授業に画像や映像があれば分かりやすい。天気や生物の授業など教科書だけではイメージしにくいので。歴史や平和学習でも理解が深まる。〔6件〕 コンピューター室のパソコンを変えてほしい。パソコンを使う授業の時、起動が遅くて何もできなかった。	7
	トイレ	トイレを綺麗にしてほしい。汚れていたら行く気もなくなるし、掃除もしたくなくなる。学校を訪問される方も使うので綺麗にしてほしい。〔6件〕 トイレがない階がある。勉強をしている時に他学年の人がトイレのある所まで降りてきて、うるさかったりするのでトイレを付けてほしい。	7
	掃除用具	掃除用具を綺麗にしてほしい。掃除用具が汚いと掃除している意味がない。ちりとりやほうきの先が曲がったりちぎれたりしていて、ゴミがうまく取れない。ほこりがつきやすい。〔4件〕	4
	グラウンド・部室	グラウンドの余裕が無く、練習中の部活のボールなどが飛んできて危ないこともある。練習を行える広い場所がほしい。	1
	プール・更衣室	更衣室の設置をしてほしい。着替えているとき外から中の様子が見えてしまう。更衣室が無理でもガラスを透明なものから白の中が見えないものに変えてほしい。〔2件〕 プールを建替えて、室内プールにしてほしい。雨が降っても心配しないように安心して泳ぐことができる。〔2件〕 プールへ向かう途中の階段がつるつるしていて、とても危険。何か対策をしてほしい。 プールの近くにトイレがほしい。プールだと移動時間があるので、トイレに行っている暇がない。近くにあれば便利。 プールサイドにテントが必要。紫外線問題は深刻化している。 プールに浄化のシステムを付けてほしい。日焼け止めなどで水が濁り前が見えなくなって怪我をしたことがあるから。	8
	食堂・売店	文具売店が必要。急にシャーペンや赤ペンが無くなった時買いに行けるから。	1
	その他	水道水を自由に温かくしたり冷たくしたりできるようにしてほしい。冬の冷たい水は手が痛くなる。	1
ハード面について 集計			49
総計			91

※意見数は延べ数

「学びやすい学校の環境づくり ワークショップ」での各グループ・参加者意見

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上等に関する参加者の意見【全体意見を共有した後】

【問2-(2)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、(1)空調整備、(2)中学校給食、(3)中学校弁当事業、について改めてこう思う・その理由や課題への解決策は。
※第4回以降(一般向け・中学生向け)の意見交換では、3回目までに出了多くの論点を情報共有した上で、課題への対応策などについて、視点や考えを深めていくプログラムとするなど少し進め方を変更しました。そのため、優先度に対する回答の記載が無い方が多いことから、その人数は参考値として掲載します。 【中学生:参加59名】 ・空調が優先と答えた方:17名、・(どちらが先か)無記載の方:42名	

種別	理由の分類	こう思う・その理由の概要	集計
空調について	集中力up・学力向上	エアコンは学習面でも生活面でも必要。授業への集中力が増し、勉強がはかどる。成績を上げたい。防音対策にもなって一石二鳥。[25件] 各クラスに冷暖房機能がほしい。暑ければ授業に集中できず、寒ければ手がかじかんで動かないから。[2件] 扇風機だとプリントが飛んでいって逆に集中できない。使用時間を決めて使えば節電にもなる。 うちわや下敷きで扇がずに授業に集中できる。小学校のころから思っていた。 体力低下は、外で体育をすればいい。 学力向上のためにも空調は必要。体育のあとでも全員が落ち着く。 教室では「暑い」「暑い」などの言葉をよく耳する。みんなが共感して授業に集中できないので空調は必要だと思う。 学びの場なので学力が上がることを一番に考えるべきで空調は必要。 授業に集中できるなどメリットも多い。ただし外に出なくなる、お金がかかるなどのデメリットは時間をかけて考えてほしい。 もし設置できないなら、夏休み期間を増やしてほしい。もっと集中力を上げ、尼崎の学力を伸ばすべきと思う。	35
	体調管理(熱中症・アレルギー等)	空調があれば、熱中症の子が減るなど身の安全のメリットがある。[9件] 花粉症や病気の人にも楽になるのではないかな。 体温調節は上着など自分で準備することができる。 熱中症予防にもなるので必要だと思う。寒い人は学校指定のカーディガンやフリースを許可したり、何か問題が起これば消してしまうなどの工夫がいいと思う。 付けっぱなしは良くないので休み時間は消したり、温度設定をする。涼しすぎると体調を崩す人も出てくると思う。外に遊びに行かないのは、休み時間教室から追い出すしか無いと思う。	13
	子どもの快適さ	クーラーは涼しくて快適に過ごせるが寝てしまうかもしれない。 学校では既にクーラーが付いていてとても便利。授業中も暑くなく快適に勉強ができています。 空港に近いので空調が設置され、雑音も聞こえず快適に過ごしている。しかし、冬はとても寒い。暖房も付けれる方が良いのではないかな。 授業中を過ごしやすい環境にするべき。空調を付けるとメリットは多い。	4
	学校間格差の解消	どの学校も公平にしてもらいたい。(クーラーの新しさ、設定温度、使用時間等)[4件] クーラーがないで不公平があるのはおかしい。扇風機があっても当たる当たらないで不公平がでている。 クーラーが付いている学校はすごく涼しい。逆の立場で考えればいいな、という気持ちになる。全ての学校にクーラーがあればいいなと思う。	6

	その他	空調があれば騒音対策にもなる。〔2件〕 受験生たちにとってもクーラーの方が嬉しいと思う。給食はお弁当があるので給食を急ぐ必要は無い。〔2件〕 クーラーを優先すべき。お弁当は家庭内で解決できるが、空調は自分達では解決できない。 どちらかと言うと、クーラーを優先してほしい。学校を使用するのは生徒で、学校は生徒の場所なので親の手間を考えるよりも生徒の事を考場所によって空調の利きが違う。職員室から遠ければ遠いほど利かない。 つけっぱなしは体調を崩すので良くないが、必要の時だけ付けて空気の入替えもする。 空調が利きすぎて体調を崩す人がいると思うので、そこはちゃんと温度管理をしてほしい。 体力低下などの問題もあるので使用する場所、時間をしっかり決めていったら良いと思う。 空調は全館統一して、温度を調節できるようにしてほしい。 人によって不満が出ないように設定温度を固定できればいいと思う。 温度については、先生が設定するなど、管理してほしい。 空調を付ければ、外に出たくなる。 →体育の時間を多めに確保すれば問題は無いはず。 問題点は休み時間に外に出る人が少なくなるが、対策は休み時間はクーラーを消したらいいと思う。 空調を付けたり付けなかったりすると戸惑う。節電はわかるが、結局熱中症になると意味がない。 教室がほこりっぽくなる。 →休み時間には窓を開けて空気の入替えをすればいい。 空調があれば、風紀の乱れもなくなる。廊下側から授業が見えない点は、1箇所だけでもあればよい。 空調は課題も大きい。取り付ける時間と費用だけでなく、地球温暖化も進んでしまうのも問題。人の命か地球の命かなんて選べない。 私は何より「地球」の事を考えたら、クーラーを付けることで「地球温暖化」が拡大してしまうと思う。自分達のことだけを考えればクーラーは絶対空調はお金がかかるが、ペルマークを集めるなどの工夫もできる。 費用もかかるが、極力付けてもらいたい。 温度の設定基準や資金の問題で設置は難しいかもと感じた。 費用や体調を崩すデメリットもあるが、まずは授業を過ごしやすい環境にすべきだ。	24
	空調について 集計		82

中学校給食について	食育・バランス食	栄養もバランスよく摂れるので進めてほしいと思う。〔8件〕 一つの楽しみがでてくる。 学校に行く楽しさが増える。 給食だと好き嫌い関係なく出てくるので、いろいろなものが食べれて栄養バランスのいい食事が取れていいと思う。 食についての勉強も同時にしたら、栄養などの知識もつく。 保護者は忙しい場合、給食だと栄養バランスのことは心配ないのでであると良い。	13
	負担軽減	親の負担が少なくなる点では良いと思う。〔13件〕 荷物も軽くなるので給食はあった方がいいが、お金がかかるならば弁当でも問題ない。 弁当を作る必要がなくなるので進めてほしいと思う。 当初弁当派だったが、意見交換を受けて給食だと親への負担がなくなるのは一番いいなと思い、給食もありだと感じた。 親の負担も無くなるメリットはあるが取りに行くのがめんどくさいし、お金もかかる。	17
	愛情弁当も大切	温かい物を食べれるメリットはあるが、母の味が好き。 給食だと準備に時間がかかったりする。親との交流もなくなる課題もある。	2
	同じものを食べる安心感・仲間意識	中学校給食はやっても良いかなと思う。皆で同じ物を楽しく食べれるかなと思うから。温かい物もデザートも食べれる。	1
	アレルギー	アレルギー問題が大変。対策はアレルギーの把握・周知の徹底。〔4件〕	4
	その他	お弁当だと夏は腐りやすいので給食にしてほしい。〔3件〕	

		給食はできたての物が食べれるが全員が全員好き嫌いが無いとは限らないので、あまり給食にはしてほしくない。〔2件〕 あまり給食にはしてほしくない。お金はかかるし建設場所も限られる。荷物は減るが、準備と片付けが大変。今の昼休みの時間だけではちゃんと食べる事ができず。だからといって昼休みを伸ばせば帰宅時間が遅くなりクラブの時間も減り、朝早く来るしかない。自分的には給食は無理だと感じた。 給食ではなく、お弁当でも良いと思います。給食室を作るのも大変だし、グラウンドが小さくなるのは体育の授業に影響が出る。 給食は賛成ではない。給食室建設によりグラウンドなど遊ぶスペースが狭くなる。当番をちゃんとする人が少ないと思う。お弁当を見合う楽しさがなくなる。 給食の当番が必要になり、そうすれば時間と手間がかかる。 給食も取りに行くのが面倒。もしできるなら各学校に「食堂」を設置してもらいたい。 給食だと準備や片付けなどに時間がかかったりするので大変。「お弁当式にする」意見は、とてもいいと思った。時間が短縮できる。 中学校給食にせず、中学校弁当のままで良いと思う。時間的問題があるならば、購売のように持ってきて、持っていってくれる係りをつくればよい。 給食だとアレルギーなどの心配がある。学食のような場所を作ってもいいかと思う。 買い弁も認められているが、そのお金は朝、担任の先生が回収するルールにすればトラブルもなくなるのでお弁当でも良いと思う。 給食にすることは私たちからすると望ましいが、またいじめにつながるのではと思う。中学生の気持ちを考えて進めてほしい。 給食はできるだけ早く取り入れてほしい。給食にはメリットがたくさんある。 自分たちで協力しあい食べることで、より感謝の気持ちを持てると思うから。 お弁当は靴のスペースをとる。教材をいれるのは大変。家庭学習が大切と言うなら、持参弁当ではなく給食がいい。 お弁当を買うとき、お金が必要になるので給食の方がいい。 運動場が狭くなってもいいので、学校に給食室を作ってほしい。 場所は余っている教室を使って作ってほしい。 給食だと次の献立が気になって楽しみが増えると思う。 給食だと色々なメニューが食べれて、楽しみが増えると思います。 給食は小学校の頃はありました。ご飯やおかずが温かくておいしかったです。 給食だと美味しいものが食べられる。 給食をするならば、頼みたい人が頼みたい時にいつでも注文できる仕組みを取り入れられればもっとよい。 食べる量が違うのに費用が同じなのは不公平。1人1人食べる量を合せて設定金額も変えれたら不公平にならない。 多く食べる人とそうでない人もいるので量を加減できて料金も変えれたらいいと思う。 エプロンをなくし、マスクだけにしてほしい。 お金に関わるので市で検討してほしい。 給食より、空調を整えてほしい。全員を給食にするのでは無く、購売のパンと共に支給すればいい。 給食について、クーラーに比べると必要性はあまりないと思う。中学校弁当はよいと思うので、続けてみてから給食を考えればよいと思う。 保護者と生徒で意見が分かれるので、対応に困る。正直どちらでもよい。	34
	中学校給食について：		71
中学校 弁当事業 について	当日予約	お弁当の予約は前日ではなく当日でも買えるようにしてほしい。当日にならなければお弁当が作れるかわからない。実用的でない。〔12件〕	12
	内容	お弁当だと、バランスの取れた食事でもでき、温かい食事ができる。 今の中学校弁当はおいしく、作る暇が無いときはありがたいが、量が多くて食べ切れなかった。 お弁当箱を保温できるものにするとうるかい物が食べれる。 メニューを増やす、スナック料理、おかずを温めてほしい。 女子の利用者が少ない。女子目線だと美容にいいものとか、みんなが利用したくなるような人気メニューを考えてもらえたらうれしい。	6

		味もイマイだった。市が頑張っているのはわかるので、もう少し工夫した方がいいかも。	
	その他	お弁当は、取りに行く、返しに行く、前日にお金を払うのが、かなりめんどくさい。 お弁当だと温かい汁物などが食べれてよいが、取りに行き返す手間、その前後に体育の授業だと時間がないので、今の弁当でいい。 お弁当は前日予約だと、当日になってみないと作れるか分からないので、売店や食堂(学食)をつけてほしい。 中学校弁当を利用しているが、お弁当の注文がめんどくさい。受け取りに行く時も並ばないといけない。方法を改善してほしい。	4
中学校弁当事業につ			22
その他	その他	お弁当を買うと、ゴミが沢山出してしまうのでやめておいた方がいい。 パン注文を取り入れたらいいと思う。好きな物を自分で選んで食べることができる。よいシステムと思う。	2
その他 集計			2
総計			177

※意見数は延べ数

皆さんと学び考えるワークショップ「学びやすい学校の環境づくり」【第6回－(2)】

参加者意見(概要)

1. 日時・場所

平成 26 年 8 月 7 日(木) 午後 1 時から午後 3 時 尼崎市 教育総合センター研修室2

2. 参加者

中学生引率先生 19名

(市側)政策課長、学校教育課長ほか

3. 参加者意見概要

別紙1～2

グループ内で意見交換した際、各参加者がメモに書いた意見を分類、集約しました。

4. 意見交換項目と主な意見(分類別)

問1 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあると思いますか。(全体意見共有前)

	空調	中学校給食
子どもにとって	・集中力 UP・学力向上 ・落ち着き、心の安定 ・体調管理(熱中症等) など	・栄養バランス ・同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども) など
保護者にとって	・弁当が傷みにくい ・健康面での心配が減る など	・保護者の負担軽減 ・栄養面安心 など
教師にとって	・授業に集中し、内容も一層工夫ができる ・ゆとりを持った生徒指導が可能に ・命を預かる安心感 など	・食育として取り組める ・現金のトラブルが無くなる ・食べない生徒の心配が減る など
課題	・子どもの体力低下 ・電気代等の経費(他予算へのしわ寄せ) ・温度調節を子どもが勝手にしてしまう など	・給食指導の負担増 ・アレルギーへの対応 ・親の給食費負担 ・給食費未納への対策・対応 など

問2-(1)今日の議題(皆さんの意見)を踏まえ、①空調整備、②中学校給食について、改めてこう思う・その理由や課題への解決策は(全体意見共有後)

	分類
空調について	集中力 UP・学力向上、体調管理(熱中症・アレルギー等)、学校間格差の解消 など
中学校給食について	愛情弁当も大切、中学校弁当事業、その他(アレルギー対策・配膳時間) など

問2-(2) 子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められると思いますか？

	分類
ソフト面	先生の人数・配置、教師の仕事の見直し、教師の質・意識の向上、授業・教材 など
ハード面	情報系教材の導入、教室、空調、老朽化対策、 など

(詳細は別紙1～2参照)

1. 空調整備・中学校給食に関する各グループの意見(全体意見の共有前)

【問1】 空調設備や中学校給食を導入することで、子どもや保護者にとって、どういうメリットがあるのか。(こういう「困った」ことが解消できるという考えも含めて)

	子どもにとって	数	保護者にとって	数	教師にとって	数	課題	数
空調	① 集中力アップ・学力向上	15	① 弁当が傷みにくい	3	① 授業に集中し、内容も一層工夫ができる	9	① 子どもの体力の低下(体温調節、乾燥へ弱い子への対応)	4
	② 人や物に当たらない、心のゆとり	6	② 健康面での心配が減る	2	② ゆとりを持った生徒指導が可能に	7	② 電気代等の経費がかかる(他予算へのしわ寄せ懸念)	4
	③ 熱中症対策(体調管理)	5	③ 子どもの学力向上	2	③ 命を預かる安心感	1	③ 温度調節を生徒が勝手にしてしまう(我慢できない子どもになる)	2
	④ 子どもが快適に過ごせる	3	④ 家庭での会話が増える	1	④ 熱中症での保健室来室減少	1	④ 故障・破損などの管理面	2
	⑤ 学校に登校しやすくなる	2			⑤ 夏休みの補習ができる	1	⑤ 寒いと感じる生徒への対応	1
	⑥ 風紀の乱れが無くなる	2						
	⑦ 学校間格差の解消	1						
	⑧ 夏休みの減少	1						
中学校給食	① 栄養バランスの取れた食事が摂れる	14	① 保護者の負担が軽減される	13	① 食育として取り組むことができる	2	① 給食指導の負担増	10
	② 同じものを食べる安心感(弁当を持参できない子ども)	4	② 栄養面で安心	3	② 現金のトラブルが無くなる	2	② アレルギーへの対応	7
	③ 弁当忘れの心配が減る	1	③ 母子・父子家庭共働きの時間的余裕を生む	1	③ 食べない人の心配が減る	1	③ 親の給食費の負担	6
	④ 一日の中で一食は確保できる	1			④ 教員も自分の給食を心配しなくてもよい	1	④ 給食費未納への対策・対応	5
			・給食準備による授業終了時刻への影響(4時間目に体育や特別教室など) ・衛生管理 ・食中毒 ・異物混入 ・配膳システム構築までには時間が必要 ・家庭とのコミュニケーションが減少 ・親が何もしなくなる ・メニューが選べない ・お金(昼食代)を用意してもらえない場合対応できない ・持参弁当と給食の選択性では食育はできない			1	⑤ 配膳時間の確保・手間	4
						1	⑥ 給食調理場所(学校内敷地は困難)	3
							⑦ 昼休み時間短く、部活時間への影響	2
							⑦ 食べる量など個人差が大きい	2

[続き]課題・意見(各1件)

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上に関する参加者の意見（全体意見の意見共有後）

【問2-(1)】	今日の議題(皆さんの意見)を踏まえて、改めて私はこう思う／その理由は？ (課題や解決策も含め) (1)空調整備と中学校給食
----------	---

空調整備と中学校給食の導入順については、参加19名中、全員が「空調整備が先」との意見でした。

種別	理由の分類	こう思う・その理由・課題解決策の概要	集計
空調整備について	集中力up・学力向上	テストの際、汗が止まらず解答用紙が波打ったり破れたりする現状がある。 学習に集中しやすい環境が整えば学力向上にも繋がる。 学習に集中できない環境にある教室のみ空調を入れる。(学びの平等)これを第一に行うべき。 学力向上に取り組んでいるが、教える側も正直この環境では厳しい。生徒に対しても許容範囲(態度、風紀面)が広がってしまう。学習に集中できない。 教師がすべき第一は授業で、授業を正常に行える環境を作るのが教師の務め。空調が無いことが精神状態を不健全にさせ、授業をする上で支障がある。 教師は生徒の学力向上に向けて日々時間をかけて工夫しているが、暑さの集中力低下で生徒たちに伝わりにくいのであれば、努力のしがないが無い。 空調があれば、生徒・教師とも「暑くて集中できない」などの言い訳ができなくなる上で、学力向上に向けた集中力を高めていけると感じる。 空調があれば6～9月の授業の集中力が上がる。新しくなる入試の制度の中で、夏場の学力向上策は大切だ。 空調が運転している時としていない時では生徒の反応が全く違う。子どもが学習に取り組みやすいし、先生側も授業がしやすい。 空調は、学力向上のためにも、授業をよりよくするためにも、全生徒、職員に対して必要だ。 空調は予算面、維持、管理面などで大変な部分もあるが、それ以上に教育上のメリットの方が大きいと思う。 子ども→学習効率のUP 保護者→弁当が傷まない 教師→授業に集中できる 空調を整えることで学習に対する意欲も生徒、教師とも上がり学力向上にも結びつく。 空調を付ければ、授業での集中力も上がるし、教師の授業の質も上がると思う。 授業などでムリハリがつく。 授業の環境を整えることが大切。今のままでは、生徒も教師も集中できていない。 授業を受ける側もする側も夏の高い気温の中で授業をするのは大変苦痛である。学力向上のためにも設置するべき。 心も体も健康であるからこそ学力アップにもつながると思う。 他市との競争に勝てていくのではないかな。	17
	体調管理 (熱中症・アレルギー等)	生徒の体調管理は、こまめな空調の 入/切の調節で問題はない。 全員を満足させる温度設定は難しく体調を崩す場合がある。 →教室ごとに調節できるようにする。 熱中症などの心配が減る。 望ましいが急ぐものではないのでは。子ども達の体温調節機能をきちんとつけることも大切で、子供のうちから空調のあるところで一日の大部分を過ごすのは良くないと思う。ただ、気温が40℃を超える場合は必要かと思う。 空調は設置されているが、それでも授業中の体調不良者が出る。	5

	学校間格差	学校によって空調がある所とない所があるのはおかしい。 学校格差があるのも納得できない。環境差は学力差につながっている。 空調が付いている学校もあるので、環境を平等にするべき。 空調の有無と学力の差に関係はないのでしょうか？空調がない所で1日中、集中力がもつかわれれば、生徒・教師とも厳しいものがある。 空調を整備した時のメリットが多くある。(設置校と未設置校の学力調査結果の差があるのではないか)	1
	その他	コストを抑えるために、期間や設定温度を決める等で補えばよい。 暑い寒い感じ方は人によって違うので、室温設定を29℃～30℃ぐらいに設定することが望ましい。 体温調整や体力の向上は、上着の調整や少し長めの休み時間の確保で調整していけばいいのではないか。 体温調節の課題もあるが、教室ごとに温度調整を行ったり、ひざ掛けを持込可能にしたら良い。 課題に関しては温度調節を生徒が勝手にできてしまう学校もある。 指導を徹底しておけば、その心配もなくなる。 空調があれば、生徒指導面で問題が減る。生徒、教師ともに安定した生活ができる。 空調があれば服装についての指導もしやすくなる。(スボンのすそ上げ、シャツのボタンをあけたり、袖をまくるなど) 生徒指導について、教師も生徒も厚くてイライラしてうまく指導が運ばない我々は子どもの命を親から預かり学校教育を行っている。 空調は恩恵を受ける人が多い。 子どもや教師など学校で過ごす時間の長い人ほど、空調の必要性を感じる。 公共機関で空調が無い施設はあるのか。教室内が30℃を超える環境で一日過ごすのはあまりにも非人間的だ。(卵を産ませるため鶏小屋でもエアコンを入れている) 新校舎のためデザイン重視で空気の通りが悪い構造。お金をかけるところを考えてほしかった。	13
空調整備について 集計			40
中学校給食について	愛情弁当も大切	学校教育を円滑に行うのが教師、お弁当などで栄養管理を行うのが保護者と役割を分担することで、両方の愛情をうけて子どもは大きく 尼崎は逆に「愛情弁当である」ことをアピールし、人情の街・愛情の街をキャッチフレーズにしたい。	2
	中学校弁当事業	何も食べていない一部の子には弁当事業を。全体の子のために空調整備を。 中学校弁当がある。当日に買えないがその時は購買がある。	2
	その他	配膳を含む時間的な部分、指導、給食費など課題が山積みすぎる。 給食は課題が山積み(給食室、給食費未納者が出てくる、親子の繋がりの軽薄化) お弁当事業でカバーできる。 給食には解決すべき課題が多すぎるため、まだまだ議論に多くの時間が必要。 給食はデメリットが多すぎる。食べる量、アレルギー、保護者とお金の問題、衛生面確保が困難など。 給食は栄養バランスなどメリットもあるが、現状、弁当でも困っている程ではない。中学校弁当も頼んでいる生徒を見たことが無い。給食はデメリットが多すぎる。 教師の手間が増えすぎる事が問題。給食導入に伴い、生徒指導、勤務時間、昼食指導が担任1人では厳しいなど教師が大変。その問題が改善されるなら、給食の方が先だと思う。(実際に空調なくても不満も無く授業できている) 授業時間数の確保といわれている中、配膳時間や指導時間などに費やせる時間的余裕は無い。 生徒から給食が欲しいという声は上がってきていない。 昼食については子ども達が自分で作っている場合もあるので、週に数回でもそうすれば保護者の負担も減り、また本人の成長にも繋がる。 給食がなくて困る人は少なく、あったら良いと考える人は多そう。給食は子どもの手間が増える。 望ましいが急ぐものではないのでは。昼食時間の増加に伴う帰宅時刻・クラブ開始時刻が繰り下がる課題あり。	11

2中学校給食について 集計			15
3その他	その他	実際に給食を必要をしている人と、空調を必要としている人は後者の方が多だろう。 不登校について、不登校生徒が少なからずいる中で学校に来させるためにどうすれば良いか、何が障害になって来られないのか考慮する中で、少しでも学校に来やすい条件を整えることが生徒のためになると考える。 給食と比べると明らかにリスクが少なくメリットが多い。給食は不安が大きすぎる。 家庭で何もして貰えない一部の子には給食は必要かもしれず、給食は要らない訳ではない。他都市動向から数年後には本市でもやっていけることを考えれば、今は、全員に効果のある空調が先ではないか。	4
3その他 集計			4
総計			59

※意見数は延べ数

2. 空調整備・中学校給食・生きる力や学力向上に関する参加者の意見（参加者全員の意見共有後）

【問2-(2)】	子どもの生きる力や学力向上のために、ソフト／ハード両面でどういう取組が求められるか？
----------	--

※[]以外は各1件

種別	分類	ソフト面・ハード面でどういう取組が求められるか？	集計
ソフト面	教師の人数・配置	教師の仕事の量が増加し、生徒と話す時間が減少しているため増員を。〔10件〕 少人数授業のための教員の増員。(1クラスの上限も35人程度) 教科担当(授業に集中)と担任(道徳・学活・総合・生徒指導)を別々にする。そのための人員増を。 主要教科の教師が学年をまたぐのを減らしてほしい。 不登校担当を配置。 進路相談のエキスパート的な人の派遣。(学区再編による進路指導) パソコンを教えてくれる人の配置を。 お金を扱う専門員の配置を。	17
	教師の仕事の見直し	人員増加による1人当たりの負担を軽減し、生徒と関わる時間の確保を。〔2件〕 教師個々の授業時数を減らし、授業研究など様々な業務にあてる時間を。	3
	教師の質・意識の向上	教員の年齢が若くなりすぎたことで、指導面の力不足を痛感。保護者対応や生徒指導などの経験がある先生方から指導やアドバイスを受けられる時間、環境をもっと増やすべきだ。(授業改善アドバイザーなど) 若手職員には学年主任がサポートするようにして、教員のチーム力をしっかりつけること。	2
	授業・教材	習熟度別授業をすべての学年で実施すればとてもよい。 成績上位層、あるいは学習に意欲的な子どもたちへの選択授業。 印刷の専門業務者の雇用。(他市のように) 英語用・単語カードがほしい。	4
	放課後・休暇中の学習	放課後学習の拡大。(チューターの確保)	1
	ソフト面ほか	スクールカウンセラーの来校頻度の増を。(いつも予約で一杯) 教師を育てる仕組みができていないと感じるので、市内独自の研修制度を設置と、校長がリーダーシップをとって若手教員の育成に努めてほしい。教師同士で無関心な関係が取りざたされており、教師全体の意識改革が必要。 休憩時間の確保を。 職員間の仲を深める取組は大切。過去は学校対抗ソフトボール大会などがあったと聞く。若手職員に活躍の場を。	4
ソフト面 集計			31
ハード面	テレビ・モニター・電子黒板・タブレット	ICT教材、視聴覚教材の導入。(タブレット・電子黒板・プロジェクターなど)〔5件〕 各クラスにテレビの設置。(動画や写真などを見せることで、学力向上に繋がる)〔2件〕 視聴覚教材を増やしてほしい。	8
	教室系	指導用や教育相談用で使える教室が少ないので教室を増やしてほしい。〔3件〕 進路指導や学習のための施設と資料の設置・整備を。 これから建替える学校の、予備教室や1教室あたりの面積増加。 教室の備品など少しずつ新しくする。 マス目の付いた黒板がほしい。	7
	空調系	空調の設置を。〔4件〕	4
	老朽化対策	トイレを綺麗に。	1
	グラウンド系	グラウンドなどが狭い。	1
	ハード系ほか	校務用パソコンの充実。(ワード・エクセルのバージョンが異なり使いにくい)〔2件〕 学校の色々な物が古くなってきているので、新しくしてほしい。 各校舎屋上に太陽光パネル設置。 職員用トイレの設置。	5
ハード面 集計			26
総計			57

※意見数は延べ数